

# スポーツ審判ハンドブック

編集 日本体育大学教授 佐々木吉蔵 東海大学教授 西山常夫 日本大学助教授 永嶋正俊 東京大学助教授 豊田 博

●スポーツの審判技術とルールを網羅した

試合を裁く審判は十分な審判技術を身につけ、公平・厳密・的確に試合を進行させなければならぬ。本書は24種目のスポーツのルールと審判の技術を事典形式で解説し、ゲームの進行に沿って具体的にジャッジできるような、初歩から第一級級の審判技術を網羅した。校内競技大会の審判にも十分役に立ち、体育・スポーツ関係者のみならず、プレーヤーにも必携のハンドブックである。

菊判・八二四頁・上製函入 ¥2800

## 構成・内容

【総論】審判に関する基本的事項・及各種目に共通する一般的事項

【各論】各スポーツ種目の審判法を競技に即して具体的に記述

I 序論 スポーツ種目の特性から生ずる審判に関する基本的事項 ①種目特有の審判概論 ②審判の構成と任務 ③審判のゼスチュア ④審判の服装 ⑤競技時間など

II 試合前の審判員の任務 試合前に、審判が心がけ、準備すべきものを具体的に記述。

III 試合の進行 各競技種目の審判法を競技の特性をおいながら、プレーとルールを関連させて解説

IV 試合終了後の審判の任務 試合終了後に審判がしなければならない事ごらを記述。

V 付録 ①審判員制度の紹介 ②重要な審判技術および知識の理解に役立つよう設問を付し解答を与える。

## 種目

バレーボール／バスケットボール／ハンドボール／サッカー／ラグビー／野球／ソフトボール／テニス／卓球／バドミントン／アイスホッケー／陸上競技／水泳（競泳・飛込）／水球／体操／スキー／スケート／柔道／剣道／すもう／レスリング／ボクシング／弓道／なぎなた

東京・神田錦町3-24

大修館書店

振替／東京40504

〈内容見本呈〉

'72

(株)三景は企業の繁栄を通じて  
より豊かな生活、  
より明るい社会を創造する。

繊維専門商社 株式会社 三景



グループ本部 東京都千代田区岩本町3-2-10 〒101

(株)北越三景 (株)東京三景 (株)甲商三景 (株)大阪甲商三景  
(株)サンレディ (株)サンワード (株)サンライン

## 道へのンミュン

オリンピックの大会まで、あと二ヶ月余になつてしまつた。考えてみれば、36年という長い長い才月が、今回は、今回はという形で流れ去り、ようやくやくぐつてきたという感じである。

先号で既報のように、ヨーロッパ遠征は受け入れ側の都合でとりやめになつてしまつた。三年とか五年とかの単位で、日まできつちりと決めた強化計画のたてられているヨーロッパ諸国特に東欧圏の諸国の強化計画の強固さに今更ながら、立派だなあと思わざるを得ない。ミュンヘンがおれば、すぐに次の世界選手権をめざしてチーム作りいや既にもう次の段階への準備は着々と直行している。

財政面その他の要因からくる彼我の差といつてしまえば、それだけかもしれない。しかし、そういつて、ノンビリ構えてもいられない。

現在のナショナルチーム、確かに史上最強かもしれない。しかし、その基礎にあるものが、何によつて支えられているものかをもう一度考え直しておく必要もある。世界選手権への参加、ルーミアニアの強化合宿、タシマイダン杯、このような諸々

の条件を聞いてきて、技術・戦術的にも、精神的にもヨーロッパ諸国にヒケをとらないものができてきたのである。現在のナショナルのほとんどのメンバーはこの時点からのメンバーであり、次の線のメンバーとやや差がついているのは否むべくもない。

この数年間に亘る強化策が実つて、ミュンヘンへの道は開かれたのである。しかし、次の世界選手権、モントリオールのオリンピックを考えた場合、はなはだ心もとない。

この欄で何回も触れているように、ミュンヘンオリンピックは自己完結的な目標ではない。日本ハンドボール界の流れの一つの点である筈である。日本ハンドボール界の今後の発展のために、数年先を見通した頂点強化・底辺拡充の二大施策を企画・実施しておかないことには、

ハミュンヘンへの道は開かれても、一度限りのあだ花におわつてしまふことにもなる。伝統的な先を見通しての策を練るのは現在をおいてほかにあるまい。

ミュンヘンでの好成績と永続的施策を期待しよう。

(藤本)

## 時評

今年のNHK杯大会(全日本選抜)は久々に会場を大阪へ移して6月23日から開かれる。前人氣は上々という。

ところでこの大会の性格については、毎年のように議論されながら、いぜん一つの線を引きつけないままになっている。もともと、この大会ほど、変身」を繰り返してきた大会はない。

母体は昭和29年冬に始められた全日本総合室内選手権。38年7人制一本化で夏の全日本総合とどちらにウエイトが置かれて

いるかが最初の論点であった。苦しまぎれに「全日本総合はアウトドアのチャンピオン」などと説明し、担当記者から「それは雨天の時、室内で決勝を行うのはナンセンス」と皮肉られたりもしてきた。40年から全日本選抜選手権と改称、男女とも出場チームは推せん選抜制を採つたのだがどうにも中途半ば

44年と45年は日本協会の選ぶビッグフォアによる精鋭大会、さらに昨年は加盟団体の選抜軍と全日本による「オールスターズ・ゲーム」で行われた。

この間、40年から45年まではNHK杯というサブタイトルがつき(注・NHKは29年から後

援)、昨年になってNHK杯がメインタイトルになり、同時に「選手権」という文字が消えた。「日本協会も暗中模索。テレビ放送があるので捨て切れないだけだ」というカゲの声もあるが早いところしつかりした方向を見つけたさないと、そのテレビからも見はなされてしまうのではあるまいか。

また、加盟団体に気がぬするあまり、せっかくの精鋭厳選主義を無にしてしまつてという批判もある。

例えば——今年の場合男子を大崎電気、ワクナガ薬品、大同製鋼、中央大にしたらさぞかし見応えがあつたらう(東京・植田修司氏の投書)。

傾聴すべき意見だが、全日本学連、全日本教職員連のことを考えたら日本協会はとも踏み切れない。しかし、二、三年前日本協会は、「この大会はファン獲得のための見せる大会だ」ともいつている。とすれば妙な義理・人情を吹きとばして文字どおりのビッグフォアなりトップスリーなりを単独で噛み合せてもよいはずである。

大会の人氣は毎年着実に伸びているだけに、内容についても一工夫して欲しい。

(X)

## 「ハンドボール」

### 6月号(第98号) 目次

ミュンヘンへの道	(1)
時評	(1)
オリンピック代表11日決定	(2)
地域連盟承認へ	(3)
全日本選抜・実業団トーナメント予想	(4)
日韓学生交流	(6)
女子実業団韓国遠征	(8)
オリンピックとハンドボール	(12)
自衛隊大会	(14)
全国70チームの新陣容	(18)
春季学生界の記録	(22)
沖繩帰る	(28)
明日への提言(投書欄)	(29)
7MTで勝敗決定	(30)
中国高校	(30)
各地の記録	(30)
編集後記	(32)

【表紙写真】 関東学生リーグ一部最終戦・中央二連覇を決める 山田真市氏撮影



# 「地域連盟承認」へ

## ～IHF日韓共同案を採択～

### AHF(仮称)結成早まる?

うとしてゐる。  
なお、IHF総会に日本からは担当の渡辺和美副会長、河内錦雄海外駐在代表(在ミラノ)が出席の予定で、「大陸別理事の選出」を提案する。

AHF問題、日本の立場微妙

△解説▽IHFが「地域連盟の結成を認めるように」という日韓共同提案の総会採択を決めたのは、「承認」を意味する、とみてよい。

これは、AHF結成の促進につながるものであり、時期尚早を主張しつつづけていた日本の立ち場は微妙になる。

IHFが地域連盟を認めていなかったことは、日本にとってむしろ好都合、切り札でさえあった。

それが昨秋のアジア各国代表者会議(11月15日、東京目黒雅緻園観光ホテル)で韓国の強腰に引きずられて規約改訂の共同提案国となり、白から苦しい道を選んだわけだ。

常務理事会が確認したように、提案の通過がイコールAHFの結成とはならないだろうが、これまでのような態度で引き伸ばしを行うことは不可能になる。

日本協会としては、改めてAHF結成が尚早であるという説得力を伴った姿勢を固めるべきであり審判講習会、コーチ会議といった事業を主宰するぐらいの用意をし

ておこなうてはなるまい。  
いずれにせよAHF問題に関する意識の欠如を日本協会は猛省すべきだ。また、共同提案国となつた責任が問いなおされるよう

### ソウルで日韓高校交流

#### 全日本高校(男子)優勝校を派遣

日本体協による今年の第7回日韓高校スポーツ交歓競技会は8月20日から22日までソウル市で行われることに内定した。実施種目はハンドボール男子、陸上競技など9競技。ハンドボール(通算9年度目の交流)は例年どおり全日本高校選手権の優勝校が代表となり8月18日出発、23日帰国の予定。

女子の交 日本協会と高体連ハネてから高校女子の日韓交流を、実現するよう検討を進めていたが、今年も日韓高校交歓競技会では実施種目に入らず、この競技会をはなれて交流することは全国高体連(本部)が好ましくないとい

のため今年度も見送られる公算が強くなった。高校女子の交流は韓国側の要望がきっかけになっており、今後の両国の話し合いが注目されよう。

#### 理事長に中沢氏新任

全日本学連新役員

な事態もおこらないとは言いつれない。日本協会最高首脳陣の態度表明がこの難問題解決の唯一の光ではあるまいか。(X)

全日本学連は5月12日東京で新年度役員改選を行い、理事長に中沢重夫氏(芝工大出)を選出したほか、各専門部長も新任された

▽会長 西敏郎(慶大出)▽理事 長 中沢重夫(関東・芝工大出)▽技術部長 藤原佑(関東・日体大出)▽審判部長 宇津野年一(東海・日体出)▽普及部長 藤松博(東海・名工大出)▽日本協会派遣理事 久保義雄(関西・同志社大出) 中沢重夫▽委員長 中野利一(関東・日体大)▽副委員長 中西輝(関西・同志社)▽経理担当委員 藤森妙子(関東・東京女体大)

全日本学連は今年度から大阪で行う第15回(女子第8回)全日本学生選手権の各地学連別割り当て数(計32校)を決め発表した。女子は今年からフリー。

▽男子割り当て数 前年度優秀校2(日体大、中央大)、関東9、関西7、東海4、九州3、東北北海3、中四国2、北信越2

各県協会役 埼玉、岐阜、長崎員など代る 協会などはこのほど新役員を発表、また4県の事務局が変更された。

◇埼玉協会▽理事長 遠藤健次▽審判委員長 上久保重次▽技術委員長 高橋邦男  
▽事務局 浦和市仲町3の5の8武道館(財)埼玉県体育協会内 電話〇四八八(22)五二一五

◇岐阜協会▽会長 長谷川忠(岐阜会館社長)▽理事長 岡田重博▽事務局 岐阜県養老郡養老町向町、県立大垣農業高校内 電話〇五八四三(2)三一六一

◇長崎協会▽会長 田中丸善一郎▽理事長 浦力▽副理事長 今村豊嗣▽審判部長 原田国男▽事務局 佐世保市梅田町10の11 県立佐世保商業高校内  
◇愛媛協会▽事務局 松山市木屋町4の15電話〇八九九(43)三八一六▽事務局長 松原久士(新田高)

#### 評議員会、理事会を招集

日本協会はミュンヘンオリンピック代表選手決定のための全国評議員会を6月11日午後1時から、全国理事会を同日午前10時からいずれも東京岸記念体育館(体協)会議室で開くことを決め、5月15日付で招集した。

# NHK杯 オリンピック代表に注目

## 上位リーグ目指し激戦 全国実業団

【第19回NHK杯・展望】

第19回NHK杯全日本選抜大会は6月23、24、25日の3日間、久々に大阪市中央体育館で行われる。参加チームは各加盟団体推せんの男女4チーム。男子はオリンピック選手全員の登場が予定されている。大会のみどころを探ってみよう。

たため男子は単独、混成がそれぞれ2チームずつ、女子は全チーム単独という顔触れになった。男子は晴れのオリンピック代表12名が決定直後でもあり、彼らの華やかな個人技がファンの話題をさらうだろう。また女子は実業団のトップスリーによる今シーズン最初の激突がみもので、その一角に日体大(東京)がからむ。見応えがありそうだ。なお今年は得点王の表彰は行われない。

◆男子 オリンピック候補7名を  
実業団選抜一歩リード

### 第19回 NHK 杯日程

- ▽第1日(6月23日・金)
- 15.30 (女) 日体大—大洋デパート
  - 16.40 (女) 日本ビクター—田村紡
  - 17.50(男①)大崎電気—教職員選抜
  - 19.10(男②)中央大—実業団選抜
- ▽第2日(6月24日・土)
- 12.00 (女) 日本ビクター—日体大
  - 13.05 (女) 大洋デパート—田村紡
  - 14.15 (男) ①の勝者—②の勝者
  - (14.10~15.30NHKテレビ)
  - 15.40 (男) ①の敗者—②の敗者
- ▽第3日(6月25日・日)
- 12.00 (女) 田村紡—日体大
  - 13.10 (女) 大洋デパート—日本ビクター
  - 14.20 (男) } 6月24日に決定
  - 15.40 (男) }
- 会場・大阪市中央体育館

攻守の要にした実業団選抜が他チームをリードしている。

木野(ワクナガ薬品)をリードに野田、中井、藤中の大同トリオ、新実(本田技研)、大江(三菱レイヨン)らの攻撃力は力と技を織りこんで多彩なプレーをみせるだろう。早川(ワクナガ薬品)をリードマンにした守備面でも進境いちじるしいGK柳川(大同製鋼)などでもとまっている。混成特有のコンビネーションにわずかな不安はあるがじっくり戦えば優勝を逃すことはあるまい。

対抗は大崎×教職員選抜(第1日に対戦)の勝者とみる。どちらの主軸はナショナルプレイヤー、試合かけ引きも甲乙つけ難い。大崎に単独の有利さがあれば、教職員には「打倒実業団」の燃えるような斗志がある。本田(教職員選抜・大阪イーグルス)×下里両GKの興味深い顔合せのほか、大崎の近森、東、飯田それに新人荒井(法政大)。教職員の福井、樫塚、高橋、安達らの大阪イーグルス勢に加えて斉藤(群馬)、氷海(千葉)串野(和歌山)ら豊かなキャリアを誇る巧者たちのプレーはみもの。小さなミスが勝負そのものの明暗を色分けるような接戦になりそうである。

悪癖がなおついでいない。佐々木、花輪、白石らを軸としたスピードと組織攻撃は随一ともみられているだけに、学生代表の面目にかけても暴れてもらいたいものだ。(杉山)

連勝を伸ばすか大洋デパート  
女子はこれまでになく、出場権をかけた大会を行ない、これを勝ちぬいた田村紡、日本ビクターが出場し、また大洋デパートが出場権を推せて得ており、久々に実業団三強がベストメンバーで顔を合わせる。

学生界からは、学生チャンピオン日体大が出場する。

この大会の焦点は大洋デパートが昭和43年8月の第20回全日本大会以来昨秋の和歌山国体まで続いている全国大会優勝記録(連続13)をこの大会で更に延ばすかにかかってこよう。

大洋デパートは昨夏の全日本実業団以来、ほぼ一年ぶりにベストメンバーを組む。全国大会連続優勝時のメンバーから、枝尾、渡辺の両名が抜けたが、GK・小原、FP・垂水、米、島田が健在、これに和歌山国体時に良く留守を守った。蔵田、村中、鋼が成長していることで、大きく崩れることさえなければ、まず優勝することは間違いない。特に昨冬の世界選手権に参加した小原、垂水、米、

昭和47年度  
ハンドボール競技規則  
1部 500円

機関誌「ハンドボール」を  
個人購読なさいませんか  
年間11回発行・1800円

★お申し込みは東京都渋谷区神南1の1の1日本ハンドボール協会★

島田が一段と自信をつけた。なかでも島田の成長ぶりには目をみはるものがある。

昨冬の全日本総会で大洋工場の間げきをぬって、初めて全日本チャンピオンになった日本ビクターがどのような戦いぶりを見せ、その面目をどうかけるか、その真価を問われる大会でもある。

ビクターのメンバーはベテランになった蓮見姉妹、八重樫を軸にして、これに大塚 富山、谷沢らの若手がようやくチームに慣れてきて、かなりの力をつけている。それに加えてG.K・渡辺も好調のようだし、大洋の連勝記録をはばむ第一候補にあげられよう。田村紡は三毛、広森の長身の両エースが健在で、かなりの自信を

# 県選考(予選)大会始まる 初の全国中学生大会

今夏8月18、19の両日愛知県青少年総合センターで開かれる第1回全国中学生大会の準備はその後順調に進められているが、早くも三重県では全国大会へつながらず、大会男女代表の選考を終わり東海地区会への推せんを発表した。

なお、日本協会では先に決定した大会要領(日本誌前号既報)のうち主催者に加えていた愛知県教育委員会を同委からの申し出により後援に変更、また参加者保護と

つけ、ミドル、ロングをどんどんとばすようになってきている。この二人をチャンスメーカーの辻がいか

に生かすかにポイントがあろう。学生界では圧倒的に強さを見せている日体大は、木村、嶋田、小貫、岩本、赤塚、岩本らと揃えた

## 【全国実業団大会・展望】

今年度の全国実業団トーナメント(男子のみ)は6月18日から21日間岐阜市・岐阜県体育館で行われる。例年どおり上位2チームには9月名古屋で開かれる予定の第14回全日本実業団男子選手権への出場権が与えられる。(編集部)

攻撃力がどこまで実業団相手に通用するか。

順当にいけば、大洋デパートの勝利と見たいが、日本ビクター、田村紡、日体大のファイトを期待したい。(藤本)

## 【大会組合せ】

- ▽1回戦(2試合)イ、トヨタ車体(愛知)×京都信用金庫(京都)、日本鋼管京浜(神奈川)×三友工業所(愛知)
- ▽2回戦(6試合)①セントラル自動車(神奈川)×川崎重工(兵庫)、②境港市役所(鳥取)×自衛隊春日井(愛知)、③日本発条(神奈川)×三井石油化学(山口)、④タヨシ産業(愛知)×三洋電気(岐阜)、⑤大

山商会(大阪)×静岡日野自動車(静岡)×⑥日新製鋼(広島)×丸善石油(千葉)、⑦日本耐酸壘(岐阜)×丸善石油松山(愛媛)、⑧安田生命(東京)×イの勝者、⑨三菱油化(三重)×ロの勝者、⑩金沢市役所(石川)×富士レジン(兵庫)、⑪自衛隊勝田(茨城)×北陸電力福井(福井)、⑫トヨタ自動車(愛知)×丸善石油下津(和歌山)、⑬日本合成ゴム(三重)×二和家具(岐阜)

⑭自衛隊第三術科学校(千葉)×三菱レイヨン大竹(広島)、⑮新日鉄名古屋(愛知)×日本鋼管福山(広島)、⑯神戸製鋼所(兵庫)×日進商会(神奈川)

⑰3回戦(8試合)①の勝者×②の勝者、③×④、⑤×⑥、⑦×⑧、⑨×⑩、⑪×⑫、⑬×⑭、⑮×⑯

◇準々決勝 A①②×③④、B⑤⑥×⑦⑧、C⑨⑩×⑪⑫、D⑬⑭×⑮⑯

◇3位決定戦 決勝

三菱レ、大山商会ら有力

初顔の登場が目立ち、予定した32チームをオーバー。実業団球界の成長を物語っている。実力的にも大学、高校界の有力選手を各チームとも引き入れたらうで好内容

を期待してよい。

優勝を争うのは三菱レイヨン大竹、セントラル自動車、日本発条大山商会、トヨタ車体あたりとみ

られ、このうちセントラルと日本発条、大山とトヨタは順当なら準々決勝で星をつぶしあう。

神奈川同士の対戦は、県内ではこのところ日本発条が分(と)のよい成績を残している。ようだが本舞台ではどうなるか。奥川、土田G.K川原らに入江(関大)、橋本(大阪経大)らを加えた大山商会と元全日本の山田を軸に山口、安井宮松(関大)らの攻撃力を誇るトヨタ車体の顔合せも興味深い。

波乱がなければ決勝は大山商会×三菱レ大竹か。くじ運に恵れた三菱レは第1回(昭35)の準優勝チーム、球歴15年を誇る実業団の草分け的存在である。オリンピック候補大江(芝浦工大)のほか岩国工の新鋭4人を加え、ベテラン・沖重が相変わらず元気なのも特筆される。この5チームを追うのは川崎重工、三井石油化学、自衛隊勝田、丸善石油下津、新日鉄名古屋、日本鋼管福山あたり。

新日鉄×日本鋼管福山は2回戦屈指の好カード。ダークホースは日新製鋼。大山商会も油断できない。このほか境港市役所、三友工業所、富士レジン、神戸製鋼所静岡日野自動車のみとみがかえる。日進商会、安田生命は有力選手を揃えるが練習量に不安を残す。なお自衛隊1位の海上鹿屋(鹿児島)は欠場。

- ▽女子1回戦
- 富州原 18-2 東員
- 明和 26-23 笹川
- 四日市南 15-6 北勢

- ▽全国中学生大会三重県選考大会(5月・四日市工)
- ▽同準決勝
- 明和 18-9 菟野
- 平田野 10-1 四日市中部
- ▽同決勝
- 明和 11(5-1)3 平田野

この結果、明和と男子・平田野(推せん)が6月25日岐阜市で行われる東海地区大会に出場する

日韓学生日程

- ▽6月9日12時55分来日(福岡空港)
- ▽6月10日16時 第1戦(福岡市民体育館) 慶熙大対九州学生選抜
- ▽6月12日18時 第2戦(亜京極体育館) 慶熙大対京都産業大
- ▽6月15日18時 第3戦(愛知県体育館) 慶熙大対東海学生選抜
- ▽6月17日16時 第4戦(東京体育館) 慶熙大対関東学生選抜
- ▽6月18日 離日(羽田空港)

# 慶熙大が初の来日

第6回日韓学生交流は、今シーズン韓国学生界ナンバーワンの慶熙大学(役員3、選手11)が来日して6月10日開幕、4都市で4試合が行われる。女子は漢星女子短大が来日する予定だったが取りやめになった。

## 関東学生選抜などと4戦

日体15-13慶熙(昭44・同)  
全慶熙12-11日体(同)  
全日本学生17-16慶熙(昭46・同)

このほか昨年6月訪韓したワックナガ薬品(大阪)が全慶熙大と顔を合はせ14-10で敗れた記録がある。

### 女子は突然来征を中止

なお、今回は初の男女滞日が予定され5月20日付の外電は漢星女子短大(釜山)の来日を報じたが、31日夜、韓国協会から全日本学連に突然「女子は遠征できない」との国際電話が入った。大会10日前の中止とあって全日本学連、各地学連はかなりの混乱がみられた。

### 関東、東海選抜軍が内定

関東学連と東海学連は韓国・慶熙大と対戦する選抜軍の陣容を次のように内定した。

【関東学生】◇監督 田中秀夫(中大監督)◇G K 山田(中央)、佐藤(法政)、◇F P 佐々木、花輪(ともに全日本、中央)、白石(中央) 長谷川、田之上(以上法政)、菊地

加藤、脇若(以上早稲田)、横島(東京教大)、佐藤(明治) 【東海学生】◇G K 福井(中央)、沢田(南山)◇F P 小川、梶村、夏目成田、布垣(以上中京)、銅沼、福田、佐藤(以上名城)、田中忠、堀田(以上愛知教大)。

### 「日韓審判会議」の実現へ

日本協会、6月に話し合いが日本協会は5月の日韓女子社会人交流(本誌8頁、11頁参照)で「韓国側審判員の判定に公平を欠くものがあった」とする田中全日本実連理事長の報告について5月13日の月例常務理事会で検討、これまでの交流でも互いの審判員を批判するケースがしばしばあったことから、早急に両国審判関係者の話し合いの機会をもつべきだ、との意見にまとまり、6月10日に来日する慶熙大一行に韓国協会役員が含まれている場合「審判会議」を実現への具体的な打合せを行うことに決めた。

また、当分の間、日韓交流(ただし体協主催の高校は除く)は、両国1名づつの審判員で運行したかどうかという意見も出され、日体協会審判部に検討を委せた。

◇ 日韓交流における相手国審判員へのクレームは今回が初めてではなく「親善」の看板に汚点をつける寸前というケースも二、三度生

じている。

多くの場合、両国の判定解釈には大差がなく、「自国に有利に吹いた」「吹かない」というきわめて幼稚なやりとりであった。それだけに両国協会関係者ともその場がおさまれば、という考えで時日を過ぎ、協会レベルで話し合うとする機運はあまりなかった。

しかし、選手の立ち場を考えたれば、いつまでも放置してはおけず日本協会もようやく「調整」に立ちあがったものである。

これまでいくどか「両国審判会議」「合同講習会」が企画されながら実現しないままであった点も反省されるべきだろう。(X)

### スバルタク・キエフ3連勝

#### 女子ヨーロッパカップ

第11回女子ヨーロッパカップの決勝スバルタク・キエフ(ソ連)対S.C.ライプチヒ(東ドイツ)は5月5日プラスストラバで行われ、キエフが4点差で快勝、3年連続優勝した。ソビエト代表は5回連続の栄冠。

スバルタク 12(7-15) 8 SC・ライプチヒ 12(5-13) 8

◇訂正 本誌前号2頁、オリンピック予選リーグ組み合せのうち、世界選手権順位を誤っておりましたので次のように訂正します。西ドイツ(5位)、ソビエト(9位)。

国際定期戦といわれる日韓学生交流も6回目を迎えた。

昨年のアジア予選を契機として両国トッププレイヤーの動向が大いに関心を集めるようになったがその土壌はこのシリーズにあり、2年後、3年後の両国ナショナルプレイヤーを探る意味でも興味深い。気の早い人など「モントリオール対策のスタートだ」とさえ云っている。

来日する慶熙大(ソウル)は韓国学生界きっての名門。学生交流の記念すべき第1戦は36年10月21日ソウル孝昌球技場における慶熙大対日体大(11人制)であり、日本協会関係者の一部は以前から同大学の来日心を心待ちにしてはいたほどである。日本チームとの対戦成績は、

合織糸・合織混紡糸



# 田村紡績株式会社

社長 田 村 正 衛

四日市市東茂福町10-17  
TEL 四日市 6-2156 (代表)  
郵便番号 512



# 全日本実業団選抜、白花醸造に2敗

第2回日韓女子社会人交流は5月1日から11日まで全日本実業団選抜軍(田中滋章団長ら18人)が遠征してソウル、釜山、全州の3都市で4試合を行った。新鋭選手で固めた全日本実業団選抜軍が優位とみられていたが、狭いコートに泣かされ、強豪・白花醸造に2敗、五分の星で帰国した。日本の女子チームが訪韓したのは史上初。

## 日韓女子社会人交流リポート ①

### 緒戦、白花に敗る

第1戦・白花醸造との1回戦は5月3日午後4時からソウル・英忠体育館(34m×18m)で行われた。

白花醸造 15(5|6)10 全日本実業団選抜 10(5|4)10

### 後記

佐藤あや子  
(大崎電気工業)

○……白花醸造は昨年九州で顔を合わせた時とほとんど同じ顔ぶれ前半おたがいにペイスをつかめず、ミスが目立った。白花は狭いコートを巧く利用して二段速攻でポイントをおげた。我々はルーズボールもとれず、またレフェリーの指示にとまどいを感じながらもじわじわ追いあげた。白花のディフェンスはトップが浮き気味にみえたが堅く、特にルーズボールを必ず自分達のものにしていく。我々はデイスエンスをゆさぶることができず、確率のない単発のシュートを放つてはGK

に阻まれ、逆に速攻を浴びた。いづれもせまいコートに悩まされた結果ともいえる。

○……白花で目立っていたのはサウスポールの李純玩。189cm、67kgと大きく、マークし切ったとみえても、その上からシュートされている。ましてや左利きということで守りを鈍くしてしまった。

ともかく前半は1点差をキープしたのだが、後半開始直後すぐ同点とされ、それ以後は残念ながら相手のペイス。我々はボール廻しも悪く、ミスからの速攻、GKからの速攻と白花の変化ある攻撃に失点を重ねてしまった。

試合後敗因として反省したのは  
・レフェリーに反応できるようなプレーをすること。  
・確率のあるシュートを放つこと  
・強引に「中」へ突っこんでシュートすること。  
・クロスを充分使ったシュートをするなどであった。

白花醸造とは今後も数多く交流すると思うが、二度と同じミスを繰り返したくない。

### 後半、鳳永ク振り切る

第2戦・鳳永クラブ(鳳永女商OG)との試合は5日午後4時からソウル・英忠体育館で行われた。全日本実業 17(10|9)12 鳳永クラブ選抜 17(7|3)12

### 後記

村中佐千子  
(大洋デパート)

○……相手チームは平均年齢18才弱という若さ。白花の主力俞鄭安が加っていた。結果からすればクラブチームに對して失点12は多すぎたと思う。立ちあがり私たちは巧くすべり出して8分ほどで3-0と開いた。しかし体育館が円形でコートいっぱい体育館を得意とする私たちはとまどい勝ち、特に速攻のパスや走りについて感覚がくるいミスが続いて相手に逆襲のきっかけを与えてしまった。

鳳永クは私たちのミスボールから、狭いコートを巧く利用した速攻で得点をあげ、私たちは試合のペイスを握ることができなかった。○……レフェリーのホルデイングに対する判定基準が日本と比べてきつくと、日本ではフリー・スローになるようなケースでも「警告」をとられ、このためついボールを持っていない者に対しても躊躇(ちゆうちゆう)した当りになり、そのまま振り切られて得点された場面が2回ほどあった。

レフェリーの癖というものを早くつかみ、それに応じたプレーをすることも必要で、国際試合では特にそれを痛感した。

後半は、どうやら私たちも速攻やパスワークがスムーズに流れ出し押し切った。「遠征」の難しさを実際に体験し勉強してきたことを、今後少しでもプラスになるよう頑張りたいと思う。

### 韓星女大には圧勝

第3戦・全韓星女子大との試合は7日午後7時30分から釜山・九徳体育館(34m×19m)で行われた。全日本実業 26(11|15)4 全韓星女大 26(11|13)4

### 後記

広森 和代  
(田村紡績)

○……ソウルから5時間余りバスに揺られレセプションのあと試合場に向かい、10分ほどのウォーミングアップで試合開始。

韓星女子大は平均身長165cmと高いが身体の線は細く弱々しい感じが釜山ハンドボール協会の会長さんが均斉のとれた日本の選手を見て驚いていたのが頭に残っています。さて、試合ははじめから日本のペイス、26-4で圧勝したのですがなんとも物足りない感じでした。韓星大の攻撃は、ディフェンスを動かすこともなく、ドリブルで縦に突込んで平行パスをするのと右45度からの切り込みが多くなんの変化もなく、私達にとってはカッとも容易だし、パスコースも簡単に読みとれました。

○……韓星大としては日本のディフェンスを崩すだけのスピードもテクニクもなく、そのうえパスミス、キャッチミスも重なったのですから自滅したともいえます。また守備面に於いてもGKとバックスの連けいが未だしで、私たちがやすやすとシュートを放つことができました。

しかし韓星大各選手のドリブルの巧さは、さすがにバスケットボールの強い国だけあって際立っており、また思い切りバックスをかわして射つロングシュートは学ばべきであると思います。○……試合後、釜山協会の会長さんが「今日は三つびっくりする身体が大きいです、第二にトレーニ

僅か11日間の合宿で、それも出発前日まで所属チームにとつて大切なNHK大会の予選があり気の毒な条件下の遠征であったが、役員・選手諸君全員よくやってくれた。

当初から我々の目標は対白花戦にあったのでこれに全力を注いだ。が結果は2敗。しかし2試合とも敗けたという残念さより、審判問題で後味の悪い無念さだけが残って11日に帰国した。

ここで問題になるのは例え審判問題があったとしても、我々役員にとつては、次の機会には色々解決しようという逃げがあるが、一生に一度の海外遠征をした選手たちにとっては永久に残る記録であり一生忘れられない屈辱というところである。

全州での試合では全員必勝を期していただけに食事・言葉・コートの狭さなどすべてを克服して闘った。李純玩のロングシュートも、俞慶淑のクイックシュートも完璧に抑え最早完全な日本ペースなのに、あれはもうゲームではない。広森・長岡・辻らが人前

### 初の韓国女子遠征より帰って

田中滋章  
(全日本実業団女子選抜軍団長)

も構わず大粒の涙を流してくやしがつたあの顔は私も一生忘れる事ができない。悔しがる選手をようやく説得して無理矢理レセプションに出席。でもレセプションではみんな不満も言わずに表面的には笑顔すら見せてくれた時、私は涙を止めることができず、外へ飛び出して空を見上げた。彼女たちの心情は察するに余りあり、この時ほど私たちが協会関係者の無策を情なく思うことはなかった。

選手たちは日韓親善のために最後まで本当によくやってくれた。この紙面を借りて御礼をいうと共に、君たちの涙を無にするためにも今後このような事のないよう一生懸命努力することを誓います。

またこの選抜チームのためにご尽力くださいましたブラザー工業関係者をはじめ、実業団各チームの皆様、及び韓国ハンドボール協会と会社全体で歓迎下さった白花醸造株式会社の皆様から御礼申し上げます。

テダニ カムサハンニダ。

ングスラックスを脱いだ時の筋肉のたくましき、第三にプリーの大胆さです。この挨拶に、私たちはなんとも面はゆい気がしたものです。

○……最後にレフェリーについて一言述べますと、日本の審判技術に比べて、韓国は随分遅れていると感じました。どの試合でも観衆の応援とヤジに判定が左右され自分の国に有利に笛を吹いてしまうことが多かったようです。親善試合だけに、もう少し正確に吹いてもらえたら、と強く感じました。

#### 白花へ雪辱ならず

第4戦(最終戦)は、白花醸造との2回戦として9日午後5時から全州高校体育館(37m×20m)で行われた。

白花醸造 11(5-2)7 全日本実業団選抜

#### 後記

蓮見二三恵  
(日本ビクター)

○……二千名の観衆を集めた最終戦、相手は緒戦で敗れている白花醸造だけに是非でも雪辱ししようとしてファイトをむき出しにして試合に臨んだが、斗志だけが先走り身体が思うように動かず凡プレーを繰り返してしまつた。このミスが相手の速攻をまねき、3点の先行を許してしまつた。

しかし10分過ぎから日本も本来の姿にようやくもどってきたが、

シュートが決まらず、試合前監督からオープン攻撃を行ない相手をゆさぶりミドルシュートで勝負するよう指示されていたが、相手デフエンスのトップの浮き気味の陣形にサイドから45度へのパスがスムーズに通らず、走りか止つてしまつた。

そこで相手トップの後方へボールを通し攻撃をするよう指示されたが、パスのつながりが悪く走りこみがなくなりシューターが射程に入りこめず、ボールをローリングさせるだけで前半を終えてしまつた。

○……後半は思いきり切りこみリターンパスを受けてシュートを行なうよう策戦をうけた。

ようやくボールが回り出し日本らしい攻撃ができるようになりミドルシュートも決まりました。

守つては相手のパスをカットし速攻に結びつけて得点差を縮めた逆転への自信を強めさせたのだがそのやさき15分過ぎに、まったく納得できない判定から二人つづけて「退場」を課せられ、反撃の「メ」をつぶされてしまつた。

第1戦同よう試合に勝つて勝負に負けたように感ぜられた(主将)

#### 観戦記

金村美代子  
(ブラザー工業)

○……釜山からバスで約5時間、ホテルのまわりは釜山とはまるき

りちがいが、にぎやかな感じや繁華街は一つもなく、静かな平屋建てが多かった。最終戦の前日、体育館で下見をかねての練習。これまでのコートより大きくなり、日本のプレーが発揮できそうな感じをうけた。しかし内部はうす暗く、観客席がコートのすぐ近くにあり観衆の応援を身近にして「あがる」のではないかと心配、さらによく見るとフロアの所々に穴があり、しかもよく滑る。

○……試合当日、案の定大満員に近い観衆が詰めかけ、連勝を狙う白花と雪辱を期す日本との好試合を期待していた。

前半日本はパスワークに苦しみ走りにもシャープさがなく3点の負担をおった。後半ようやく動きがスムーズになりかけたところで二人の反則退場が出て反撃もストップ、ついに白花を破ることができずに終つた。

○……白花との試合を体験してもっとも勉強になったことは、パスした人のその後の動きです。

パスからレシーバーへというのはボールゲームの鉄則ですが白花の各選手は実にこの基本に忠実に、パス後はポストマンになり、シューターとしてまわりこみながらタイミングよく突っこんで来ます。守つていて全選手に警戒を怠れず、デフエンスの「あがり下がり」がいかに大切かを改

めて痛感しました。攻撃技術ではこれといって特色がなく、むしろ単調でさえある白花でありながら6人全員がシュートチャンスをつかみにつかむのは、この一つのプレーを着実に繰り返しているからでしょう。

## 遠征を顧みて

蔵田 照美  
(大洋デパート)

5月1日、1時間15分の飛行時間でソウル・金浦空港へついた。韓国協会の出迎えをうけ、ホテルYMCAに着いたのは午後7時すぎ。それぞれの部屋に別れてベッドに腰をおろした時、ああここが韓国かな、と思った。わずか1時間15分の距離では日本を離れたという実感がまったくわいてこない。しかし一歩外へ出ると町の様子は全然違う。日本に比べてすべてが遅れているのだ。いちばん私達の目に強く感じたのは貧富の差がはげしいこと。民家も古い建物が多く、町の真中を馬車やリヤカーなどが通っていることなど一つ一つが印象的であったし、年少者の労働者の多いことも目立った。試合面では遠征前からコート

場(ソウル・英忠体育館)へ着いてみてなるほど狭い円形の体育館であると、確認できた。34m×18mといわれたが、それもないのでなかろうか。

馴れないコートでの試合は好調の時はさほど苦にならぬが、こちらが追う立ち場になった時などやはりカンが狂いハンドになる。第1戦でもはじめのうちはどうにか動いていたがディフェンスが一つきつかけを失ったあとは李純玩、俞慶淑らのステップで間をつかれ後半も個々の動きにまともりをかいてしまった。

なんともあつけない負け試合だったが、その一因にレフエリングがあつたと思う。同じ競技規則の試合なのだろうか、失礼ながらこの審判はルールを知っているのだろうかと思いたくなる判定がつづいた。

ただ、我々として反省しなければならぬのは、笛の鳴る前に自分勝手に判断して中途半ばにプレーしてしまい、そのスキを狙われて得点を許したことだ。

藤浪 泰子  
(プラザー工業)

ソウルから釜山へ向かう高速バスの沿道は麦畑が多く、高い山はほとんど見られない。未開拓の地が残っている感じだ。長時間のバ会旅、初夏の強い日照りにさすが

に疲れ、到着と同時にモノもいわず座りこむ始末だった。

釜山は最も日本に近い都市のためか全体の造りが日本的、そのムードが疲れた我々をどうかやすらぎさせてくれた。

釜山は韓国最大の鉄の町、貿易港である。ソウルではあまりみられなかったテレビのアンテナがこの家にもついでおり、貧困の差が少ないようにみうけられた。

歓迎会は日本料亭。テーブルに出された天ぷら、そしてなによりも白米のホカホカ御飯、やと口にあう料理に出合った感じでソウルで食べられなかった分までとばかり、私など動きが鈍くなるほどつめこんだ。旅館も畳、ゆっくりくつろげた。

試合の相手は韓国学生ナンバードの韓星女子大。満員の観衆の声援は熱狂的で、日本と国民性の差を感じた。7MTなどの時は一段の声援である。

ところで、日韓交流がますます盛んであるとされながら審判差の大きいことはどうしたものか。

例えば韓国審判団はボディチェックは一切許さないという。これではぼう然と相手の攻撃を見すこすほかにない。

また、完全な広さのコートがないといつもの日本にとっては不利だ。せめてサイドラインは38m(ルールの最短規定)なければな

るまい。勝った2試合を含めて日本の力が相手を上廻りながら苦戦した原因はこの2点にある。

親善試合は必しも大勝するのがよいとは限らない、といわれるが実力を出し切れずに終った感じが強い。私自身の反省としては守りの悪さを痛感、この経験を軸にもっと勉強したいと思う。

辻 敏子  
(田村紡績)

遠征から帰国後がいろいろと反省したなかからいくつかを書いてみたいと思います。

2都市を転戦2勝2敗でしたが私たちの実力を充分発揮できなかったことはなによりも悔れます。ソウルに初めて着いた印象では町があまりにも汚い、バス、タクシーの動きも荒いまでに激しくそれに貧富の差が大きそうなることも何か心を打たれました。軍用基地があるためか人も車も夜間は24時を過ぎると一切外へ出られず、この話はいい知れぬ不安を感じさせられもしました。

ところで試合については第1戦(対白花釀造1回戦)ではコートが極端に短かいため速攻に出ることができず、また韓国のレフエリーも、親善試合なのですからもう少し和やかで公平に判定して欲しいものでした。

白花は秀れた個人技を中心にし

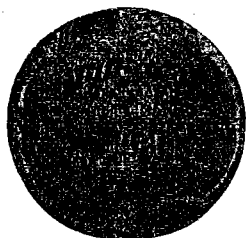
# ミカドハンドボール



日本ハンドボール協会公認球

## ミカド商会

東京・豊島・巣鴨・7丁目1696  
TEL (941) 2 6 3 5 ・ 6 5 9 2



ており、ボールを持つと必ずシュート態勢に入り、それが無理とみるやフエイント、ドリブルなど数々の自分の特技でなんとかシュートチャンスをつかもうと粘ります。ルースボールの処理が早いのも特色です。日本のようなクロスプレー、カットインプレーはほとんど見られません。

第2、第3戦は楽勝で白花との最終戦に斗志と自信をみなぎらせて全州へのりこんだのですが、またしても敗れ連敗してしまいました。残念でたまりません。

自分のチームにかえりさらに練習を重ねてもういちど白花醸造と対戦したい気持ちでいっぱいです。

佐藤 玲子 (ブラザー工業)

日韓初の実業団女子選抜として遠征が決まって数回の合宿予定が

訪韓全日本女子実業団選抜軍			
▽団長	田中 滋章	全日本実業連	理事長
▽監督	近藤 金博	東京重機	監督
▽コーチ	池田 鉄哉	日本ビクター	監督
▽総務	田口 侑義	東北ムネカ	監督
▽選手	岡田 範子	東京重機	工業
GK	長和 祥子	東大	工業
	佐藤 玲子	東大	工業
F	見八重	日本北	工業
	伊賀中	日本東	工業
	村田上	東京重	工業
	藤村金	大東大	工業
	佐藤森	大田村	工業
	浪田	村田	工業
	藤辻	田村	工業
	○内	遠征中	得点

出発が早まったため十分に練習できず、しかも初の海外遠征とあって不安と期待を胸に大阪空港を飛び立った。

結果は2勝2敗。敗れた試合はいずれも白花醸造というのほども残念に思います。

第1戦の体験からも最終戦では「勝てる」「今度こそは」と思っ

ていたせいか学生でその声援は盛んなものがあり、韓国に於けるハンドボールの位置の高さ、大きさをのぞかせていました。

GKに関しては、どの選手も忠実に動いていたのが目立ち、韓星女大のGK申選手はディフェンスとのコンビをとればさらに上達すると思います。申選手は昨年白花醸造の一員として熊本の全日本実業団選手権に参加しています。

また、各チーム、各選手ともボールに対する執着心が強いのも特色で、これは大いに見習わなければならぬでしょう。

とここで、全州の最終戦(対白花醸造2回戦)の審判は首をかしげる所がずい分見られ、残念でたまりません。例えばポストからの倒れこみシュートはほとんどといってよいほどラインクロスにとられ、また私たちがディフェンスしていて反則と判断し、一瞬気をゆるめたスキに素早くシュートされたことも少なくありませんでした。

韓国のハンドボールは急速に普及されているようで小学生から社会人まで広域に亘ってハンドボールを楽しんでいます。日本でも今夏、全国中学生大会が開催されるそうですが、早く、国民スポーツとして発展して欲しいものです。

八重樫優子 (日本ビクター)

外遠征の難かしさを改めて考えさせられました。

第4戦・白花醸造との2回戦を中心に遠征の印象をまとめてみたいと思います。

5月8日、午前9時釜山を出発し、バスに5時間以上も乗り全州には午後2時30分頃着き、早速練習をして第4戦にそなえました。

全州はソウル、釜山と回って来た中で一番の田舎で淋しい町でした。町の中をラバが馬車を引いて歩いているのは日本でも見られない事です。町の中に、ゴミが落ちていたり、お店に行っても余りきれいな所がなく、なんとなく町全体が、臭いと言った感じでした。

全州での食事は、みんな、ちょっとは慣れたらしく最初の時よりも食べられる様になりました。もうニンニクと唐がらしの臭いが私達の身体に、しみこんだ感じでした。食事がたべられないからか、大部分の人は頬の肉がなくなりゲツソリしていったんです。4回試合した中で一番全州での試合が、きつかった様に思います。やはり日本の食事が一番いいなあと思知らされました。試合は午後5時から開始され、体育館には観客が大勢来ていて、どこの体育館に行っても観戦する人が多い事にはビック

リ、すごい人は屋根の鉄の所に乘って見学している人もおり、さすが韓国人ならではの応援の仕方だなあと思っ見ていました。

あまり田舎町に外国のチームが来て試合をすると言う事もないから珍らしいのかも知れませんが、やはり韓国では、小学生からハンドボールを行なっているから関心度が高いのかも知れません。会長さんもお話ししていましたけれどピラミッド型と言う理想の型になっていると思います。日本でもそう言う所は、おおいに学ばべきではないでしょうか。試合の方は白花醸造に2敗をしてしまったんですが、愚痴を言うわけではありませんが、もうすこし審判が公平だったらどうにかなっていたのになあと思います。私自身、こんなあんな試合をしたのは初めてです。これを良い教訓にしていきたいと思っています。こんな、ささいな事で韓国に対する印象が悪くなったのが残念です。でも、女子では初めての韓国遠征チームとして、みんな良くまとまっていたと思います。ハンドボール生活の良いい出になることでしょう。

白花醸造、来日か

昨年につづいて全日本女子実業団選手権(7月・室蘭市)のゲストチームとして白花醸造の参加が予定され、全日本実連では折しよ

# オリンピックとハンドボール

待望のミュンヘンオリンピック開幕まであと87日。初参加を果たす日本ハンドボール界の代表決定も間近かだ。本誌でも今月から3回に分けてオリンピック特集を組むことにした。第1回は「オリンピックとハンドボール①」。

## 藤本 強

ハンドボールはオリンピック種目になっていながら、選択種目とになっているので、これまで、オリンピックでは、ただ一度行なわれただけである。それは今から35年前、ヒットラー華やかになりし時のベルリンオリンピックである。1936年(昭和11年)にベルリンで行なわれ、次に予定されていた1940年の東京オリンピックでも種目にとりあげられることになっていたが、第二次大戦の戦火が拡大しつつあり、これは中止。ついで1964年の東京オリンピックでは有望種目といわれながらもオリンピックの規模を縮小するため削減されてしまった。

それが1972年のミュンヘンオリンピックに正式種目として、決定したのであるから、第一回も第二回もドイツでハンドボールがとりあげられることになった。これは11人制ハンドボールの母国とされているドイツのことであるから、当然のなりゆきともいえよう。今回のミュンヘンオリンピック

の種目は7人制ハンドボールである。ハンドボールは2回目であるが、ベルリンオリンピックは11人制で行なわれているので、現在世界のハンドボールになっている7人制ハンドボールは初のオリンピックということになる。

ベルリン大会では、ドイツとオーストリアが優勝を争ったが、ドイツが断然他を圧倒する力を持ち優勝をしている。また、僅かにアメリカ1ヶ国を加えたのみで、他はすべて中欧の国々であることを考えると、今回が大洋州を除く各

大陸から、予選へまた本大会へ駒を進める国々が揃ってきたことはこの36年間に於けるハンドボールの普及と発展を物語るものである。

ミュンヘンオリンピックの栄冠がどこに輝くかは判らないが、ルーマニアを初めとする東欧諸国が有力ともいわれる。現在のハンドボールのトップチームは東欧に集中していることは否めない事実で、69・70年代の第4回・第7回世界選手権者の栄冠はいずれも東欧チームの上に輝いている。

これに巻きかえしを企てているのが、スウェーデン、デンマークを初めとする北欧諸国ならびに東西両ドイツである。

果して、7人制の初のオリンピックの栄冠がこの国にもたらされるか。アフリカ、アメリカ、アジアの諸大陸の代表がどのような戦いをし、ヨーロッパ諸国の壁を崩すことができるか。球趣はつきない。

### ベルリンオリンピック

ベルリンオリンピックでは、後掲のように、6ヶ国をA・Bの両組に3ヶ国ずつわけ、リーグ戦を行ない、上位2ヶ国ずつ4ヶ国による決勝リーグ、予選3位同志による5・6位決定戦と今日のオリ

ンピックの大会方法の原形がすでにこの時点で形作られている。

予選リーグA組では、ドイツが持ち前の攻撃力と守備力にものをいわせ、2試合の失点僅か1点、得点51点と抜群の力を示した。この組では、良くアメリカが1点をあげたことが特筆される。2位にはハンドボール類似の競技の伝統があるハンガリーがアメリカを押さえ上位リーグに入ることができた。予選B組では、A組よりも力がせりあっており、この中では、オーストリアがやはり、ドイツとしばしば戦っていた実績の上にたつてスイス、ルーマニアをそれぞれ3点ずつに押え、18点、14点という得点をあげて、やはり抜群の力を見せて、一位で通過した。B組2位決定戦はスイスが前半のリードを生かし、逃げきった。

今回世界最上位のルーマニアがたとえ、スイスと接戦したとはいえ、予選リーグで最下位になっているのは面白い現象である。また、北欧諸国が全く姿を見せないのは、種々の事情も考えられるが興味深い現象である。

5・6位決定戦は、ルーマニアが良く力を発揮し、5位にくいことだ。決勝リーグは、予選リーグの成績を準用せずに、決勝リーグは決勝リーグで4チーム総当たり6試合が行なわれている。

日本ハンドボール協会公認



ゴールドスター  
ハンドボール  
シューズ



岡山 釣鐘工業株式会社 東京

ドイツチームは予選リーグほどではないにしても、やはり抜群の成績でハンガリー、スイス、オーストリアを連破し、オリンピック唯一の金メダルを獲得している。2位にはオーストリアが、3位にはスイスがそれぞれ入り、やはり、メダリストとなっている。

この時点、北欧の参加がなかったとはいえ、圧倒的に中欧圏の強さがめだっている。

これに続いて、ハンガリー、ルーマニアと東欧圏の二ヶ国が顔をみせているのは、今日の東欧圏の世界征覇の先駆をなすものとして現われているのは、きわめて興味深い事実であろう。

決勝戦のメンバーは次の通り。

- 【A】ルルカカブクトー
- 【B】リベトエ ッラ ヲルライ
- 【C】ストラル ヲルベフ
- 【D】スナル ヲルベフ
- 【E】オーユ ヲルベフ
- 【F】シバタリジ ヲルベフ
- 【G】バタリジ ヲルベフ
- 【H】バタリジ ヲルベフ
- 【I】バタリジ ヲルベフ
- 【J】バタリジ ヲルベフ
- 【K】バタリジ ヲルベフ
- 【L】バタリジ ヲルベフ
- 【M】バタリジ ヲルベフ
- 【N】バタリジ ヲルベフ
- 【O】バタリジ ヲルベフ
- 【P】バタリジ ヲルベフ
- 【Q】バタリジ ヲルベフ
- 【R】バタリジ ヲルベフ
- 【S】バタリジ ヲルベフ
- 【T】バタリジ ヲルベフ
- 【U】バタリジ ヲルベフ
- 【V】バタリジ ヲルベフ
- 【W】バタリジ ヲルベフ
- 【X】バタリジ ヲルベフ
- 【Y】バタリジ ヲルベフ
- 【Z】バタリジ ヲルベフ

ベルリンオリンピック  
試合記録

▽予選リーグA組

ドイツ	22	(14   0)	0	ハンガリー
ハンガリー	7	(2   1)	1	アメリカ
ドイツ	29	(12   1)	1	アメリカ

▽同B組

オーストリア	18	(13   1)	1	ルーマニア
オーストリア	8	(3   2)	2	ルーマニア
オーストリア	14	(8   1)	1	スイス

▽5・6位決定戦

ルーマニア	10	(4   0)	3	アメリカ
ドイツ	19	(8   1)	1	ハンガリー
オーストリア	11	(5   3)	3	スイス
オーストリア	11	(5   2)	2	ハンガリー
ドイツ	16	(7   3)	3	スイス
ドイツ	10	(3   2)	2	ハンガリー

ドイツ 10 (5 | 3) 6  
オーストリア 5 (1 | 3) 3  
オーストリア 2勝1敗③  
スイス 1勝2敗④  
ハンガリー 3敗



ベルリン大会決勝ドイツ対オーストリア戦は8万をこす大観衆を集め、主競技場で行われた(昭和11年8月13日)

五輪公式メダルを取扱い

日本ハンドボール協会

8千円▽純銀 3千円▽ブロンズ  
千六百円

候補選手、最終合宿始まる

本誌既報の日本オリンピック委員会(JOC)発行の「ミュンヘンオリンピック公式参加メダル」は5月28日から販売が開始されたが日本ハンドボール協会(東京都渋谷区神南1の1の1)でも購入の便宜をはかっており、全国関係者の利用、申し込みを呼びかけている。発行されているメダルは次の4種。

▽プラチナ 6万円▽純金 2万円

日本ハンドボール協会公認球

一番広く使はれて居る!

サービス部  
新宿区新宿2丁目電停前  
TEL (341)2979・1016

望月運動用品KK  
東京都墨田区横川橋4丁目6  
TEL 本所 (622)0746

# 鹿屋(第一航空群) 海上に初の優勝飾る

第4回全日本自衛隊選手権は5月19, 20, 21日の3日間東京・駒沢屋内球技場(19日のみ駒沢第一球技場)に全国から28チームが参加して行われ、第一航空群鹿屋(海上、鹿児島)が決勝で連勝を狙う宿敵の陸上勝田(茨城)を破り初優勝、海上に初の栄冠をもたらした。東京の6チームによる女子は高等看護学院が優勝。

## 勝田(陸上)の連勝成らず・全日本自衛隊選手権

▽男子1回戦  
 春日井 8 (6 2 | 2 2) 4 てるすぎ  
 陸・愛 8 (6 2 | 2 2) 4 奈川(海・神)  
 横須賀教 10 (4 6 | 6 2) 8 十条(陸)  
 育隊(海) 4 (4 6 | 6 2) 8 東京(陸)  
 神奈川 10 (4 6 | 6 2) 8 神町6施  
 百航・茨里 18 (10 8 | 0 1) 1 神設大隊  
 城・航 18 (10 8 | 0 1) 1 陸・山  
 館空 23 (15 8 | 3 2) 5 釧形  
 葉・海・千 23 (15 8 | 3 2) 5 陸道・北  
 三宿 8 (4 4 | 3 2) 5 古  
 京(混)・東 8 (4 4 | 3 2) 5 城(陸)・茨河  
 少年工科 21 (11 10 | 0 0) 0 徳島H.C  
 学校(陸) 21 (11 10 | 0 0) 0 海・徳  
 神奈川 21 (11 10 | 0 0) 0 島  
 群2航空 16 (9 7 | 5 6) 11 宇都宮12  
 青森(海) 16 (9 7 | 5 6) 11 特連(陸)  
 下志津ク 15 (9 6 | 7 4) 11 熊谷第2  
 葉(陸) 15 (9 6 | 7 4) 11 教育隊  
 (航) 15 (9 6 | 7 4) 11 埼玉)


連をつき放した。  
 春日井、館空くら勝つ  
 同日2回戦  
 春日井 10 (6 4 | 4 4) 8 富士駐と  
 館空 10 (6 4 | 4 4) 8 ん地陸  
 横須賀教 19 (11 8 | 3 5) 8 静岡  
 育隊 19 (11 8 | 3 5) 8 群4航空  
 第2教育 14 (6 8 | 4 5) 9 千葉(海)  
 山口 14 (6 8 | 4 5) 9 百  
 館空 10 (7 3 | 1 1) 2 京(混)・東  
 第1施設 13 (8 5 | 1 5) 6 三宿ク  
 団(陸) 13 (8 5 | 1 5) 6 島  
 佐世保地 18 (9 9 | 2 6) 8 少年工科  
 方隊(海) 18 (9 9 | 2 6) 8 学校  
 長崎 18 (9 9 | 2 6) 8 久里浜  
 群2航空 13 (5 8 | 5 7) 12 奈川(陸)・神  
 学生 10 (5 5 | 3 6) 9 下志津ク  
 体育学校 10 (5 5 | 3 6) 9 東京

▽同日3回戦  
 横須賀教 18 (11 7 | 4 5) 9 春日井  
 育隊 18 (11 7 | 4 5) 9 春日井  
 館空 9 (6 3 | 3 3) 5 第2教育  
 佐世保地 12 (6 6 | 5 6) 11 第1施設  
 方隊 12 (6 6 | 5 6) 11 団  
 群2航空 17 (7 10 | 2 1) 3 学生  
 〇……横須賀×春日井は前半10分5-2とリードした横須賀がその優位を守りぬき、途中追われながらも余裕を見せた。春日井は後半開始直後7MTなどで追いこんだが2点差まででつき放され、後半6分からは横須賀の速攻をあびた館空×2教団は後半5分5-4と逆転した館空クが終盤は完全にペースを握り押し切った。  
 佐世保×第1施設団は見応えがあった。4たび同点のあと佐世保は後半13分の7MTを長谷が活かして余裕をとりもどし16分小山のゲットで2点差、第一の反撃を1点に食い止めて逃げこんだ。  
 第2航空群×体校学生は体力に

三菱鉛筆株式会社

まっくろけ

## 黒の中の“純黒”男っぼいやツ



MITSUBISHI BA-31

# 三菱ボールペン 純黒 BA-31 ¥30

優る第2の一方的な試合となった勝った第2はラフプレーが多く注意が欲しい。

シートチーム順当勝ち

▽同準々決勝

陸上勝田 18(9-14)12 横須賀(茨城) 18(9-8)12 育隊

○……横須賀の立ちあがり是好調で10分4-2とアヘッド。しかし勝田はじわじわと追いあげ日高が好シュートを連発するなどして14

◇……自衛隊のレベルというところ

「関東学生リーグの2部程度」が通り相場になっていた。2年前の第2回大会で特別参加の防衛大学校(関東学連2部)があっさり優勝をさらったからだ。

それから2年、自衛隊球界はチーム数も増え、レベルも上がった。荒川日本協会理事長、安藤同審判部長、田中全日本実運理事長らは「学生界の1部Bクラス」とその株を引きあげた。

◇……準々決勝以降は特に見応えがあった。力まかせのプレーからテクニクが板について来ている優勝した海上鹿屋(第一航空群・鹿兒島)や過去3回優勝の陸上勝田(茨城)が全日本実業団、団体に出て実業団、一般の有力チームなどにもまれた成果ともいえるだろう。「上位チームには2-3人のハンドボール経験者が居るようになった」(富永全自衛隊連理事

得点	0	3	0	2	2	4	1	0	0	0	0	0
須賀	城	森	沢	田	橋	野	戸	谷	方	木	木	木
高須	梅	福	藤	石	平	安	淡	生	鈴	佐		
GK	山	田	海	松	島	山	池	高	岡			
FP	新	増	島	小	関	山	平	日	高			
得点	0	1	1	2	2	3	1	1	0	7	0	
勝田	柳											

18(3) 7MT (1) 12

高校のハンドボール選手が自衛隊へ入ってプレーしたいという傾向は全国各隊のレベルがあがるにつれ増えそうな気配である。◇……常勝・勝田から鹿屋がよ

いちだんとレベルアップ

義弘・鹿屋監督) 鹿屋は今秋地元で開く鹿兒島国

後半、横須賀もすぐに2点を返す10分には9-12と反撃の氣勢を示したが、勝田も要所は逃さず小刻みにポイント、20分16-9として逃げ切った。横須賀の健斗が賞される一戦だった。

第3術科学校(海) 17(11-12) 3 館空ク(千葉)

○……館空クは1分40秒柳田のゲットで巧くすべり出したが、地方に優る第3は5分後にはあっさり体に出場が確定している。「ベーストエイトを狙いたい」(白坂監督) そうだが、この大会でみせたスピード、テクニクが発揮されれば可能性は充分にある。

◇……今年の大会が成功した裏には強豪4強を準々決勝から登場させる思い切ったシート法にもあったようだ。年1回のこの大会を案しみにして集るチームも多いだけに1・2回戦で有力チームと当たらない方法が考え出された。

日本協会もはじめは「全日本選手権なのだから」と渋い顔だったが特にそれを認めた。頂点活動と底辺活動が一緒になった、異色の大会、ということができよう。

自衛隊ハンドボールが異色視されなくなった時——それは全日本の最上位へ躍り出る時でもある。その日はそう遠くないはずだ。(S)

得点	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0
館空	森	丸	木	畑	村	村	田	川	透	田	崎	
GK	上	藤	山	之	山	野	木	田	崎			
FP	第	田	後	大	岩	横	立	鈴	西	栗	末	
得点	0	0	0	3	4	5	3	0	2	0	0	
第3術科												

17 7MT (0) 3

失点をとりかえしたばかりか逆に優位に立った。後半も第3はスピードのある多彩な攻撃で館空クを攻め立て15分までに連続7ゴールして勝負を決めた。

第1航空群・鹿屋(海上) 16(8-8)11 第2航空群(鹿兒島)

○……脚力を利用した鹿屋は上之園沢山、中水流の巧技でチャンスを確認に活かして攻守に一日の長を見せた。

第2航空群は後半10分5-12と差をつけられながら最後まで勝負を捨てず、特に鹿屋のプレーが個人技中心となった終盤はシャープな攻守でよく反撃した。しかし前半での失点をくつがえすまでにはいたらず善戦に留った。

トヨタと共に躍進するセントラル

クラウン、コロナ、ピックアップ、ライトバン製作



セントラル自動車株式会社

神奈川県相模原市大山町4番12号

TEL 相模原 (0427) 72-6111 (大代表)

加入電信 2872-205 サガミセントラルSGM



佐世保地 栗 権 海上宇都  
方隊 (栃木)

勝田、鹿屋前半で主導権

▽同準決勝  
陸上勝田 19 (109 | 2) 4 第3術科  
得0 0 0 1 1 1 1 0 0 0 0  
3上 山元山野木田田崎藤

【第3】大岩横立鈴西栗末後

【第2】橋 GK 高田海松島田山池岡山  
審・勝田 (安藤)

得0 6 4 2 1 2 3 0 0 1 0  
勝柳 日増鳥小関山平新高新

○……勝田は立ちあがり立野の巧  
技に1点を奪われたが、すぐに持

ち前のスピード攻撃を發揮、増田  
日高らが鮮やかなフットワークか  
ら相手ディフェンスを突き破って

シュートを決め15分には6-1。第  
三は出足のよい勝田守備陣に

パスワークを乱されほとんどチャ  
ンスがなく、たまに放つシュート

も勝田の新人GK柳橋の好守にあ  
って得点を返すことができなかった。

後半も勝田のペースで運び三  
術GK田上が右ヒザを痛めたこと

得0 0 1 4 0 0 2 1 2 0 0  
山 橋藤山野末合高本塚部

佐世保、鹿屋後半で主導権

【佐世保】土佐小長友長山坂大渡  
園 GK 川山主流園原尾野村一  
審・鹿屋 (近藤)

得0 0 2 2 2 9 2 1 0 0 0 4  
鹿中 二沢地中上田松下中

○……佐世保も個人技にはみるべきも  
のがあり最後まで鹿屋に食い下

たのは好感がもてた。ゴール前  
の攻めにあと一步の研究が望まれ

よう。勝田、後半くずれ  
▽同決勝  
第1航空 18 (126 | 5) 12 陸上勝田

得0 2 1 5 3 0 1 0 0 0 0 0  
橋 山田松高海島田山岡池

【勝田】新増小日鳥関山平高平  
審・鹿屋 (近藤)

得0 0 4 1 4 4 1 4 1 4 0 0 0  
鹿中 二沢地中上奥松下

○……鹿屋がついに宿願を果たし  
た。前半こそゴール前無用の反則

の豪快なシュート力を軸に前半15  
分5-1と先行。しかし勝田もポ

鹿屋、後半で主導権

りから7MT3本を誘って一気に  
差をつめ22分には5-5とふり出

しに戻した。このあと鹿屋が残り30秒で右サ  
イドから中一の倒れこみで1点を

得たのは大きかった。○……こ  
ういうゲームの勝負のヤマ場は

後半開始直後になることが多  
い。同点と1点リードでは気分

的にも違う。鹿屋はその優位から  
1分中水流のロングシュート、3

分7MT、4分沢山の倒れこみ、  
5分上之園のロングと勝田ディフ

フェンスをゆさぶりつづけ5点差を  
つけた。これに対し勝田は動きがま  
ったく鈍く、ほとんどチャンスらし

いものをつかめぬまま立ち直れな  
かった。後半最初の5分間の巧拙

WAC  
キユービ  
ツツ(東  
京)

三宿レデ

得0 0 0 0 0 2 0 0 0  
宿 馬木脇田村口崎島

【三宿】相鈴門信米谷宮石  
審・本田 (藤原)

得0 0 3 1 0 2 2 0 0 0  
高等 大渡沼内 佐吉 泉

○……体育の授業の域を出ずい  
ち審判員がルール解説しながら

試合を進めていた前年(オープン  
参加)に比べて各チームともはる

かに上達、ポストやブロックを使  
つての好プレーもみられるよう

になった。富永劭全自衛連理事長や  
早坂勢三同総務部長らの熱意に負

うところがいろいろ。優勝を争った高等看護病院と三  
宿レデイスは同じ三宿に籍をおく

「同門チーム」。対外試合の経験もあるという高  
等看護病院がパスワークに一日の

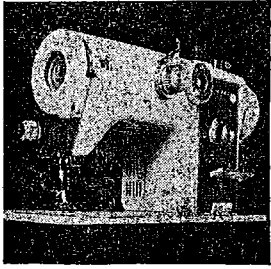
長を見て終始リードを奪い押し  
切った。



★ 強力ナイロン糸巻構造  
**Mikasa® HAND BALL**

完全球形に対する強靱さ、バウンドの正確さ、そしてダイナミックな弾  
性と技群の耐久性、このミカサの“完璧なボール”が生産量、輸出量とも  
に日本一、また世界屈指のビッグメーカーにしました。

日本ハンドボール協会検定球  
**明星ゴム工業株式会社**  
広島・東京・大阪・福岡・名古屋・札幌



# 鍛えぬかれたフォームにこそ、 メカの真髓がある

■ジューキミンは精密工学の結晶とたわれる高級品。シャープなスタイリングで、その名を高めています。


## ジューキ

東京重機工業株式会社





171 西南学院大学 (福岡・九州学連)	180 立教大学 (東京・関東学連)	172 琉球大学 (沖縄・九州学連)	181 大山商会 (大阪)	185 大崎電気工業 (埼玉)
166 地田本 田 崎	170 藤山間木 山岡 井	171 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	168 原藤川 田島 藤本	183 下近東 井田 藤
176 築林 木武 津長	174 伊片管 鈴毅 松寺 (安)	165 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	175 川佐 奥土 前伸 橋	180 下近東 井田 藤
172 地田本 田 崎	170 藤山間木 山岡 井	167 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 原藤川 田島 藤本	187 下近東 井田 藤
170 築林 木武 津長	170 伊片管 鈴毅 松寺 (安)	168 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	176 下近東 井田 藤
168 武田薬品光 (山口)	172 野山 畑 上野 田村	163 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
166 水棟 科長 田宮 田	177 野山 畑 上野 田村	164 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 清長 仁未 和三 吉	175 野山 畑 上野 田村	166 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
178 水棟 科長 田宮 田	177 野山 畑 上野 田村	167 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
163 清長 仁未 和三 吉	175 野山 畑 上野 田村	168 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 武田薬品光 (山口)	177 野山 畑 上野 田村	169 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 水棟 科長 田宮 田	177 野山 畑 上野 田村	170 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
178 清長 仁未 和三 吉	175 野山 畑 上野 田村	171 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 武田薬品光 (山口)	177 野山 畑 上野 田村	172 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 水棟 科長 田宮 田	177 野山 畑 上野 田村	173 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
178 清長 仁未 和三 吉	175 野山 畑 上野 田村	174 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 武田薬品光 (山口)	177 野山 畑 上野 田村	175 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 水棟 科長 田宮 田	177 野山 畑 上野 田村	176 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
178 清長 仁未 和三 吉	175 野山 畑 上野 田村	177 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 武田薬品光 (山口)	177 野山 畑 上野 田村	178 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 水棟 科長 田宮 田	177 野山 畑 上野 田村	179 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
178 清長 仁未 和三 吉	175 野山 畑 上野 田村	180 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 武田薬品光 (山口)	177 野山 畑 上野 田村	181 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 水棟 科長 田宮 田	177 野山 畑 上野 田村	182 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
178 清長 仁未 和三 吉	175 野山 畑 上野 田村	183 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 武田薬品光 (山口)	177 野山 畑 上野 田村	184 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 水棟 科長 田宮 田	177 野山 畑 上野 田村	185 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
178 清長 仁未 和三 吉	175 野山 畑 上野 田村	186 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 武田薬品光 (山口)	177 野山 畑 上野 田村	187 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 水棟 科長 田宮 田	177 野山 畑 上野 田村	188 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
178 清長 仁未 和三 吉	175 野山 畑 上野 田村	189 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 武田薬品光 (山口)	177 野山 畑 上野 田村	190 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 水棟 科長 田宮 田	177 野山 畑 上野 田村	191 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
178 清長 仁未 和三 吉	175 野山 畑 上野 田村	192 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 武田薬品光 (山口)	177 野山 畑 上野 田村	193 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 水棟 科長 田宮 田	177 野山 畑 上野 田村	194 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
178 清長 仁未 和三 吉	175 野山 畑 上野 田村	195 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 武田薬品光 (山口)	177 野山 畑 上野 田村	196 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 水棟 科長 田宮 田	177 野山 畑 上野 田村	197 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
178 清長 仁未 和三 吉	175 野山 畑 上野 田村	198 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 武田薬品光 (山口)	177 野山 畑 上野 田村	199 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤
175 水棟 科長 田宮 田	177 野山 畑 上野 田村	200 嘉比城 原山 嶺城 垣新 (系満高)	178 川佐 奥土 前伸 橋	185 下近東 井田 藤



**荷役運搬機器の総合メーカー**  
**手押車からコンベヤー・リフトまで**  
 ●ご計画のときは本社営業部までご一報ください。

**タヨシ産業株式会社**

本社・工場 名古屋市中区豊年町3-37 TEL052(741)4121  
 東京営業所 東京都世田谷区祖師谷4-14 TEL03(482)3589

昭和38年チーム結成  
 全日本実業団大会8回  
 連続出場

移動バイス台

# ◇女子

(ABC順)

## オール涌谷(宮城)

- 160
- 154
- 156
- 160
- 151
- 160
- 156

いづれも  
涌谷高

- 川野上田田藤子
- 品今村門安遠庄
- K F

▽主な新人  
高富木佐平

## 日本ビクター(茨城)

- 161
- 167
- 163
- 162
- 158
- 165
- 164

見二櫻影塚山沢  
刃重見影塚山沢  
渡蓮八蓮大富谷

- K F

▽主な新人  
笹沼(海道二高)

## ブラザー工業(愛知)

- 168
- 159
- 161
- 162
- 162
- 160

女商高  
西高  
尾橋高

- 藤村浪塚本居
- 佐金藤長森島
- K F

▽主な新人  
井熊宮前

## 中京大学(愛知・東海学連)

- 160
- 167
- 160
- 160
- 159
- 168

高(高)高(高)高(高)高(高)高(高)高(高)

- 井田島本下竹原
- 横宮田松浜佐藤
- K F

▽主な新人  
松敏重浦石前

## 福岡教育大学(福岡)

- 156
- 150
- 155
- 158
- 150
- 157
- 164

西高(高)高(高)高(高)高(高)高(高)高(高)

- 岡田越本島賀田
- 桑柴船山鍋古広
- K F

▽主な新人  
谷広光末

## 大阪体育大学(大阪・関西学連)

- 164
- 161
- 175
- 162
- 165
- 166
- 157

高(高)高(高)高(高)高(高)高(高)高(高)

- 藤谷川防本木新
- 加花堀周山増高
- K F

▽主な新人  
梅堀金奥高栗日

## 日本体育大学(東京・関東学連)

- 162
- 159
- 154
- 155
- 157
- 158
- 157

木高(高)高(高)高(高)高(高)高(高)高(高)

- 原村田塚貴田本
- 大木嶋赤小福岩
- K F

▽主な新人  
黒林寺藤

## 寝屋川クラブ(大阪)

- 162
- 163
- 161
- 160
- 160
- 156
- 155

高(高)高(高)高(高)高(高)高(高)高(高)

- 取住倉本川垣熊
- 名魚坂岩北谷津
- K F

▽主な新人  
山古赤

## 田村紡績(三重)

- 161
- 163
- 160
- 165
- 158
- 154
- 156

高(高)中(中)中(中)中(中)中(中)中(中)

- 保三冲森田辻保田
- 久三冲森田辻保田
- K F

▽主な新人  
坂笠東

## 大谷クラブ(大阪)

- 157
- 153
- 165
- 158
- 153
- 156
- 157

川村江元村西田

## 大阪スターズ(大阪)

- 159
- 164
- 153
- 158
- 163
- 161
- 162

林川崎川田田

## 扇屋(千葉)

- 155
- 152
- 157
- 156
- 159

岡村藤谷久

## 山陽女子高校(広島)

- 163
- 162
- 156
- 159
- 163
- 166
- 155

紙田灘岡元田斐

## 東京女子体育大学(東京・関東学連)

- 164
- 155
- 158
- 160
- 156
- 157
- 162

井田中本本賀

## 東京女子体育大学(東京・関東学連)

- 161
- 154
- 163
- 165
- 157
- 158
- 153
- 150
- 150

田田井告橋岸良塚

▽主な新人  
坂笠東

## 大洋テバート(熊本)

- 163
- 163
- 162
- 165
- 164
- 155
- 164

原水田田田

## 東北ムネカク(福島)

- 162
- 155
- 160
- 161
- 154
- 152
- 165

橋賀藤泉部藤賀

## 東京重機工業(東京)

- 160
- 156
- 162
- 154
- 163
- 159
- 164

岡野原上川西

## 東京教育大学(東京・関東学連)

- 164
- 155
- 158
- 160
- 156
- 157
- 162

松岡畑橋松多

## 東京女子体育大学(東京・関東学連)

- 161
- 154
- 163
- 165
- 157
- 158
- 153
- 150
- 150

田田井告橋岸良塚

## 東京女子体育大学(東京・関東学連)

- 161
- 154
- 163
- 165
- 157
- 158
- 153
- 150
- 150

田田井告橋岸良塚

▽主な新人  
寺高赤中

## 徳山高校OG(山口)

- 161

津村本口見井丸

## 美和クラブ(東京)

- 158
- 154
- 155
- 155
- 154
- 161

石吉山川深白石

## 山早山栗荒木杉

- 174
- 176
- 170
- 173
- 170
- 163
- 173

山田村橋野武

## 山田村橋野武

- 174
- 176
- 170
- 173
- 170
- 163
- 173

山田村橋野武

## 山田村橋野武

- 174
- 176
- 170
- 173
- 170
- 163
- 173

山田村橋野武

## 山田村橋野武

- 174
- 176
- 170
- 173
- 170
- 163
- 173

山田村橋野武

編集部がこの企画のために全国98チームにアンケートをお願いしましたが、返送されてきたのは、今回掲載のチームだけでした。  
この全国有力70チームの新陣容の企画は今号をもって打ち切りとします。  
(編集部)

# 春季学生リーグ戦記録(上)

東北学院、春季で5年ぶり

## 東北・北海道

▽第6回東北北海道学生春季選手権▽4月28日～30日  
▽室蘭市体育館▽参加10校  
5校づつの予選リーグではA組もつれた。強力とみられた仙台大が福島大に敗れ、福島大が優位に立ったのだが北大に足元をすくわれ、結局仙台大、北大、福島大が3者1敗で並び得点差の争いから仙台大が勝ち上がった。  
B組は東北学院が秀れた攻撃力で他を寄せつけず快勝。

東北学院×仙台大の宮城同士の決勝は、東北学院は巧く主導権を握り、ディフェンスの健斗もあって仙台大を制した。東北学院の優勝は第1回(昭42)以来5年ぶり2度目、秋との通算では10度目である。

▽予選リーグA組

福島大	22	1	6	室蘭工大
仙台大	15	1	9	北大
室蘭工大	14	1	13	宮城教大
福島大	10	1	5	仙台大
北大	19	1	9	宮城教大
北大	20	1	8	室蘭工大
仙台大	15	1	11	福島大
北大	22	1	8	宮城教大

北大 25-8 室蘭工大  
福島大 14-8 宮城教大  
【順位】①仙台大3勝1敗(得失点差27) ②北大3勝1敗(25) ③福島大3勝1敗(23) ④室蘭工大1勝3敗⑤宮城教大4敗

▽同B組

東北学院	21	1	7	小樽商大
東北学院	30	1	9	釧路教大
東北学院	22	1	10	岩手大
東北学院	25	1	10	小樽商大
岩手大	18	1	15	釧路教大
東北学院	14	1	7	東北大
釧路教大	12	1	10	小樽商大

東北大 16-10 岩手大  
岩手大 31-6 小樽商大  
東北学院 29-3 釧路教大  
【順位】①東北学院4戦全勝②東北大3勝1敗③岩手大2勝2敗④釧路教大1勝3敗⑤小樽商大4敗  
▽3位決定戦  
東北大 17-3 北大  
▽決勝戦  
東北学院 11-6 仙台大

中大と日体大(女)が出場

NHK杯学連代表  
第19回NHK杯の学連代表を決めるセレクションマッチは、5月29日名古屋・ブラザー工業体育館に男子3学連、女子2学連の代表が集って行われ男子は中央、女子

## 中大の連続優勝成る

▽4月27日～5月12日▽駒沢屋内球技場(3・4部は駒沢第一球技場)▽1部8校、2部8校、3部8校、4部14校  
1部は中、日、法、早4校がけたちがいの実力を示して前半を終り、優勝争いはかつてない混戦を予想させながら終盤3日にかげられた。  
第5日まず中央が早稲田を辛くも振り切ったあと、日体も法政を後半庄倒してリードを奪った。

第6日法政がすばらしい斗志で中央を攻め井手、長谷川らの活躍から後半24分13-9と優位に立ちそのまま押し勝つかにみえた。しかし中央は法政の無難作なシュートから反撃のチャンスをつかみ、驚異的な粘りで追いあげタイムアップ25秒前白石のゲットで引き分けに持ちこんだ。日体は早稲田の単調な攻撃をおさえこみ、優勝は最終日の中央×日体戦にかかった連続優勝に自信をもつ中央はめ

は日体大の関東勢がそれぞれ代表に決まった。他の学連は出場を辞退していた。  
男子は第1試合、大体大が調子の出ぬ中央を攻めたてていちぢは4点のリードを奪ったが、中央は後半、個人技で盛り返し辛勝した。決定戦は男女とも関東両校が圧倒勝ち、東海は地元の利を活かせなかった。  
◇男子1回戦(1試合)  
中 央 16(7-8) 大阪大体大(関東) 9(5-13) (関西)  
◇同代表決定戦  
中 央 23(12-11) 15 東海学生選抜  
◇女子代表決定戦  
日 体 21(12-13) 4 東海学生(関東) 9(1-1) 4 選抜

木、花輪の両ナショナルプレイヤーの巧技を織りこんで前半13分6-0と先制した。日体は得意の走りが見られず、主導権を奪われた焦りも手伝って後半8分6-10としたのが精いっぱい、まったく勝機をつかめぬまま敗れ、関東学生の王座奪還は成らなかつた。  
中央の優勝は昨秋につづき2度目。下位グループは伝統校が部員不足に悩まされて苦しい試合ぶりだったが東京教大が芝浦工大以下をおさえた。立教の最下位は昨春以来のこと。  
2部は日大、防衛大が6勝1敗で優勝決定戦を行い日大が勝ち1

フット・ワークをスピーディにリードする  
特殊彫刻モールド底

ハンドベーカー

¥1,500

神戸ベーカー株式会社 東京



位となった(4度目)。

3部は関東学院が危気ない攻守で3度目の優勝、4部は東京経大神奈川大の新加盟で14校が2組に分かれてリーグ戦、各組1位となった東京工大×成蹊大の優勝戦は東京工大が僅差で勝ち初優勝した。得点王は1部が長谷川裕(法政・浜松南高出、38点)、2部が上野覚(国士館・聖光学院出、42点)3部が篠悦郎(千葉商大・富岡高出、36点)、4部が篠塚玲治(茨城大、佐原高出、39点)と決まった。上野は昨春につづき2度目の表彰である。

なお、秋季リーグから男子は史上初の5部制採用に踏み切ることになり、現在の予定では4、5部各7校の予定だが4部8、5部6に変更されるかもしれない。

▽1部  
中 央 21 (9|12) 10  
体 32 (16|16) 7 芝浦工大

関東学生春季(1部男子)

中央	日体	法大	早大	教大	芝浦	明治	立教	勝分
●	●	●	●	●	●	●	●	610
○	○	○	○	○	○	○	○	101
○	○	○	○	○	○	○	○	111
○	○	○	○	○	○	○	○	134
○	○	○	○	○	○	○	○	204
○	○	○	○	○	○	○	○	320
○	○	○	○	○	○	○	○	404
○	○	○	○	○	○	○	○	506
○	○	○	○	○	○	○	○	605
○	○	○	○	○	○	○	○	700
○	○	○	○	○	○	○	○	807

【2部順位】①日大6勝1敗②防衛大6勝1敗③東京学芸大5勝2敗④国士館3勝4敗⑤明星・慶応2勝4敗⑥一橋1勝6敗⑦千葉工大1勝6敗⑧一橋1勝6敗

法	早稲田	早稲田	中	法	日	日	中	法	早稲田	早稲田	法
22	18	23	20	19	19	19	18	23	21	21	22
(8 14)	(10 8)	(13 10)	(19 9)	(7 12)	(12 7)	(8 11)	(8 10)	(13 10)	(14 7)	(10 8)	(8 14)
5 7	3 3	3 3	0 0	8 4	4 1	7 3	5 5	6 3	4 2	3 3	5 7
12	6	6	9	12	5	10	10	6	6	6	12
東京教大	立教	立教	東京教大	明	立	明	芝浦工大	立	東京教大	立	東京教大

得	得	得	得	得	得	得	得	得	得	得	得
0044	0033	0033	0022	0022	0022	0022	0022	0022	0022	0022	0022
2421	3011	3011	2315	2315	2315	2315	2315	2315	2315	2315	2315
1141	0140	0140	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500
1411	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
1101	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
1011	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
1001	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000	0000
19(2)	(3)	11	13(0)	(1)	13	政	教	治	14(2)	7MT	(1) 6

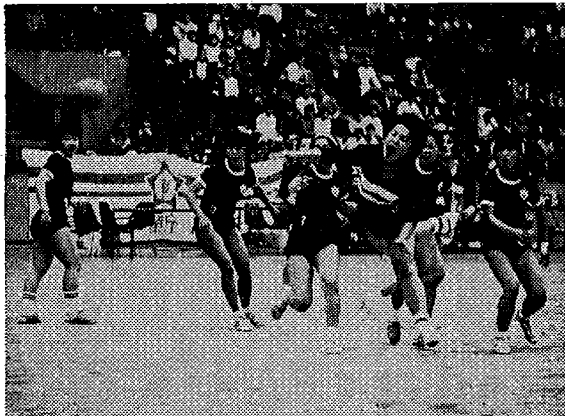
日慶	国防	日士	東京	千葉	東京	防慶	一慶	東京	防明	日士	東京	慶日	国防	東京	日士	▽2部
大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大
14	13	19	23	14	19	16	14	13	16	9	19	20	18	16	12	11(分)
9	6	11	8	7	13	12	11	11	8	15	15	12	9	10	11	11
東京	一	明	明	国	慶	一	日	国	明	千	千	慶	防	明	一	慶
学	明	士	士	士	士	士	士	士	士	学	学	学	学	学	学	学
芸	士	士	士	士	士	士	士	士	士	芸	芸	芸	芸	芸	芸	芸
大	士	士	士	士	士	士	士	士	士	大	大	大	大	大	大	大
15(0)	7MT	(0)	10	体						15(0)	7MT	(0)	10	体		

関東一円をネットする... ワイドサービス

医薬品全般  
高級化粧品

株式会社 日進商会





関東女子・日体大の連覇を決めた一戦（対東京教大）

防衛	23	千葉工大
防衛	20	慶応
橋	18	千葉工大
明星	17	東京学芸大
日大	20	国士館
▽7・8位決定戦	13	
千葉工大	12	
▽1・2位決定戦	10	
日大	11	防衛大
得00202230000	5	
得00202230000	6	
得00202230000	7	
得00202230000	9	
得00202230000	11	

防衛大	11	(0)	7	MT	(0)	9
武蔵工大	16	12	東大	15	8	東大
順天堂	15	12	東大	15	12	東大
順天堂	13	7	千葉商大	13	7	千葉商大
都立大	10	7	東大	10	7	東大
関東学院	15	12	武蔵工大	14	8	東大
千葉商大	14	8	東大	14	8	東大
武蔵工大	23	17	東大	23	17	東大
関東学院	21	10	東大	21	10	東大
順天堂	16	8	都立大	16	8	都立大
武蔵工大	22	16	都立大	22	16	都立大
関東学院	15	9	東大	15	9	東大
東海	39	13	千葉商大	39	13	千葉商大
独協	15	13	順天堂	15	13	順天堂

3部関東学院、4部は東工大

武蔵工大	19	東大	順天堂	21	東大	武蔵工大	18	順天堂	20	東大	都立大	21	東大	関東学院	13	東大	東大	13	東大	武蔵工大	16	東大
------	----	----	-----	----	----	------	----	-----	----	----	-----	----	----	------	----	----	----	----	----	------	----	----

茨城大	26	5	山梨大	14	3	茨城大	17	13	明治学院	18	10	成蹊	14	8	不戦勝	横滨商大	10	6	東京理科大	18	(分)18	茨城大	19	9	成蹊	20	11	成蹊	12	8	成蹊	16	13	成蹊	25	12	茨城大	28	12	横滨商大	22	6	東京理科大	39	29	茨城大	21	10	明治学院	23	14	成蹊	23	14	▽4部Aブロック(7校)
-----	----	---	-----	----	---	-----	----	----	------	----	----	----	----	---	-----	------	----	---	-------	----	-------	-----	----	---	----	----	----	----	----	---	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	------	----	---	-------	----	----	-----	----	----	------	----	----	----	----	----	--------------

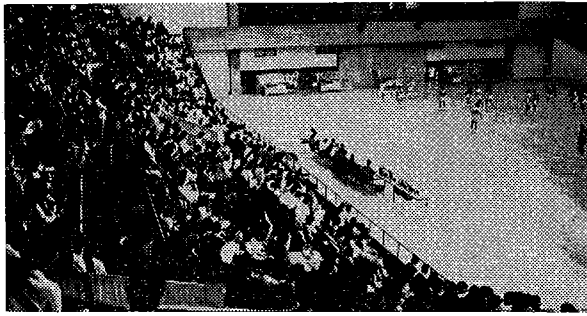
東京工大	8	4	山梨大	14	3	東京理科大	17	13	明治学院	18	10	成蹊	14	8	不戦勝	横滨商大	10	6	東京理科大	18	(分)18	茨城大	19	9	成蹊	20	11	成蹊	12	8	成蹊	16	13	成蹊	25	12	茨城大	28	12	横滨商大	22	6	東京理科大	39	29	茨城大	21	10	明治学院	23	14	成蹊	23	14	▽4部Aブロック(7校)
------	---	---	-----	----	---	-------	----	----	------	----	----	----	----	---	-----	------	----	---	-------	----	-------	-----	----	---	----	----	----	----	----	---	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	------	----	---	-------	----	----	-----	----	----	------	----	----	----	----	----	--------------

# さわやかなバブルガム

## アイスクリーガム BUBBLE GUM

オレンジ アップル ストロベリー バナナ パインアップル グレープ

カバヤ・リーフ株式会社・岡山市下石井1-2-3



(注) 3位以下の最終順位はつけず。

立教もちこたえる

◇各部入れ替え戦(5月19日・駒沢屋内球技場)

▽1)2部

立教 11(4-6)10 日大 (1部) 7(7-4) (2部)

※立教1部残留

▽2)3部

関東学院 16(8-6)12 (3部) 8(8-6) (2部) 橋

○……4強不敗のまま迎えた後半3日間の1部上位戦はさすがに見

※関東学院2部昇格

▽3)4部

東京工大 11-7 東大 (4部) (3部)

※東京工大3部昇格

日体、無敵の22連覇(26度目)

◇4月29日~5月12日◇駒沢屋内球技場◇5校  
予想どおり日体と東京教大が強かった。  
最終戦で顔を合わせた両校は激しいファイトをぶつ

### 球趣高めた4強の激突(関東学生)

応えがあり息をぬけぬけ攻防戦がつづいた。

なかでも優勝のかけられた最終戦中央×日体(5月12日・駒沢屋内球技場)は一般ファンや両校学生、閉会式を待つ各校選手などで三千人収容の観客席は八分どおり埋まり、かつてない熱狂のうちに試合が進められた。

○……このころ学生界への風当りは強い。名門校の不振、盛りあがりがない運営……。なによりも選手の質低下が招いた精彩のなさはリーグ戦の魅力を下すれさせた。「なんとかしなくては」と思うOBも、母校の不甲斐なきにその足を遠のかせた。

このどうにもならない低迷を突き破り、再び活気を甦えさせたのは昨秋の「中央初優勝」だった、と記者は思う。

け好試合を演じたがチャンスを確実に活かした日体がつねに先手をとり、なんとかペースをとりもどそうとする東京教大をつきはなし後半18分10-6と開いて勝利をきめた。

これで日体は36年秋復活以来22シーズン連続優勝、中斷前を加えると26度目の優勝である。また36年秋以来このリーグで無敗(83戦)。

得点王は19ゴールをあげた岡田

○……日体の6連覇を阻み初の王座を掌中におさめた中央の躍進は常勝に甘えていた日体を奮起させ選手の素質では中央に優るとも劣らぬといわれる法政、早稲田に新たな斗志を燃えさせた役目を果たしたのである。

「日本を代表する選手が実業団に固まっているのは知っています。でも実力伯仲の学生リーグこそハンドボールの醍醐味ですよ」(駒沢に住む笠山忠志さんの話)

○……中央はすっかり自信をつけたようだ。昨秋は1点あげれば騒ぎ、1点失えば選手がかけよってはげましていたのだが、今季はいきなり6-0としたせいもありベソチも選手も終始冷静にみえた。残り8分で日体の採った密着マーク(アサインド・マンツウマン)に佐々木、花輪、白石は自陣に釘

初枝選手(東京教大・白鷗高出)に決まった。

日体	22(9-11)	1	日女体大
東京教大	8(4-3)	5	東女体大
東京教大	10(5-13)	4	東京学芸大
東京教大	14(9-0)	0	日女体大
日体	27(11-0)	2	東京学芸大
日体	15(6-0)	2	東女体大

づけされたが、かえって山村、村田、今関らが伸び々動きまわりダメ押し点をあげた。佐々木など腕を組みマークされるにまかせるという凶太いほどの落ち着きようだった。

○……昨秋のアジア予選・日韓戦をしのぐ歓声、怒号のなかで進められた優勝戦は中央の快勝で終わったが、これではっきり中央は「追われる立場」になったと思う。

西敏郎会長から中央各選手へ次々に手渡される優勝杯をみながら日体の、法政の、早稲田の各選手がキラキラと光っていた。

関東学生リーグはようやく往時の活況をとりもどすきっかけをつかんだようである。(S)

《本格派》

## デサント

スポーツ服装

- ハンドボール ●ベースボール
- ゴルフ ●スイミング ●スキー

### 純競技仕様

＝すぐれた機能は美しい＝

デサント製品はすべて本格派の名にはじない純競技仕様……その孤高の世界へ肉迫した成果をご着用下さい。

THE BEST

for typical sportsmen

original by

DESCENTE

スポーツ服装専門メーカー  
株式会社 デサント



# 明日を創る

特殊鋼づくりをはじめ、工業炉から  
省力・公害防止装置まで、鉄鋼・非鉄  
各種生産ラインのシステムをつくる  
企業、それが大同製鋼です。



**★ 大同製鋼**

取締役社長 石井健一郎

本社 名古屋市中央区錦一丁目11-18(興銀ビル)  
支店 東京・大阪・福岡・札幌・広島  
営業所

## 軽快な動きで攻めよ!

栄光をめざす《あなた》をバックアップする

### タイガーハンド



ハンドボール・革 ¥5,400  
ハンドボール・布SP ¥1,500  
ハンドボール・布A ¥1,400

**Onitsuka**  
**Tiger**

競技専用シューズの総合メーカー **オニツカ株式会社** 神戸・大阪・名古屋・東京・札幌

# 驚異的な成長を示す

～沖縄ハンドボール界～

## 今後は「九州地区」で活動

沖縄県が日本に復帰した。これまではスポーツ界でも「特別区」扱いであった同県だが、今後は他の46都道府県とまったく同じ立ち場になる。沖縄のハンドボール界はその歴史が浅いにもかかわらず、本土勢に優るとも劣らぬ活動をつづけ、実力も高い。「日琉親善」といわれていた時代を顧みながら、今後の同県球界のいっそうの発展を期待したい。(編集部)

### 昭和40年に普及の種まき

沖縄にハンドボールの種まきが行われたのは昭和40年1月阪神大文学部野球部の副団長として遠征した馬場太郎氏(当時日本協会副会長、現大阪協会顧問)が同地の文教局や高体連関係者に普及を呼

びかけ、協会の設置を要望した時が最初である。

沖縄側に受け入れの態勢ありとみた日本協会は同年3月、改めて馬場氏を団長に徳山高(山口)男女、熊本市商(男)、熊本市高(女)による「日本高校選手団」を送りこみ模範試合を公開した。この時行った男子・熊本市商×琉球大、女子・徳山×琉球大の2試合は記念すべき沖縄と「本土」との最初の交流試合である。

このあとの沖縄球界の成長は驚異的で4月には沖縄高体連ハンドボール部が設立(初代委員長金城茂氏)され6月に第1回沖縄高校選手権を開き8月の第16回全日本高校選手権(熊本)には早くも男子・興南高が初参加、堂々3回戦まで駒を進め多くの讃辞を浴びた。以後男子は43年を除いて毎年、女子も41年から代表が送られている。日本ハンドボール界の発展同よう、沖縄球界も高校界が主力となつて根を伸ばし、高校指導者が協会の主力役員となつていくことが注目される。

### 団体など各種大会でも活躍

日本協会との間も急速にせばめられ41年1月には村山寛氏(当時高体連ハンドボール部副部長、現岡山協会会長)を団長とする全日本高校男女選抜軍が遠征、男女とも地元チームと4試合を行い、その

後もコーチの派遣などが積極的に進められ、沖縄のレベルアップを手助けした。

また42年4月からは日本協会規約に同県を組みこみ、日本協会理事として平仲孝栄氏が選任され現在に至っているのも特筆してよい。沖縄側の意欲はシーズン毎に盛りあがり全日本高校のほか42年の第22回国体(浦和市)に小禄高(女)が、45年8月の第13回全日本教職員(四日市)に沖縄教員が初出場、44年11月の第19回、45年11月の第20回九州学生で琉球大が2年連続準優勝したのはなかでも光る成績といえよう。

### 各部門に好チーム

44年頃から本土側の遠征チームも増えるようになりその都度歓迎をうけている。

手近かな「外国」旅行でもあつたし、温暖の気候も本土チームを喜ばせたが、何よりも好チームの多いことで遠征の目的が達せられるようになったのが「沖縄行」を盛んにさせた、といえる。

毎月のように行われるビッグトーナメントを目標に高校、教員、一般各部門とも好チームが輩出、これほど短時間に全般的なレベルを引きあげた地域は例をみないのではなからうか。本土から離れ、しかも特別な環境におかれていたことがかえって

関係者の奮起につながり、旺盛な研究心にあつたのだと思う。

インター・ハイでも沖縄代表は例え小さなことでも身につけて帰ろうという姿勢がうかがわれたし本土各代表とは比べものにならないほど「郷土意識」が高かった。「僕達が学んだことを沖縄に帰ってすぐ各チームへ伝えます」彼らはつねにそういつていたものだ。日本協会では今年度は「特別区扱い」だが、来シーズンからは「九州ブロックの一協会」として活動してもらおう(荒川理事長の話)。日本協会規約や単独国際交流規程の関係字句は早ければ今秋の全国評議員会で改訂されよう。

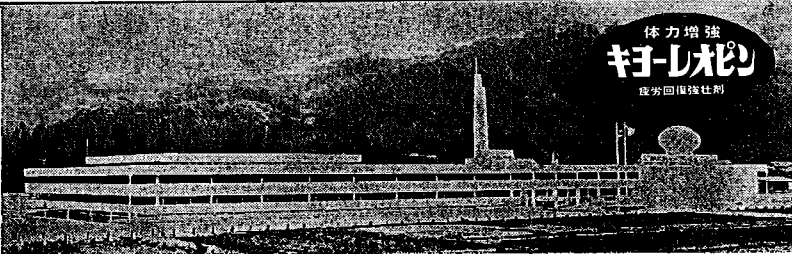
### 日本チーム沖縄遠征成績

- ◇40年3月・徳山高(山口)男女 熊本市商(男)、熊本市高(女)遠征
- ◇41年1月・全日本高校男女選抜軍遠征、男女とも4戦4勝
- ◇44年12月・中部工業大(愛知)遠征 3勝1敗
- ◇45年7月・名城大(愛知)遠征 3戦全勝
- ◇45年9月・大同製鋼(愛知)遠征 7戦全勝
- ◇45年12月・スワロー兵庫遠征 3戦全勝
- ◇45年12月・東海学生男女選抜軍遠征 男子4戦全勝、女子3戦全勝。

近代化を誇る  
湧永薬品広島工場

**湧永薬品株式会社**

本社/大阪市福島区上福島南3-142 TEL. 06-458-8901-5  
東京支店/東京都港区三田2-7-16 TEL. 03-451-6996-7891



体力増強  
**キナザン**  
度券回復剤

支店/横浜・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌  
工場/広島・和歌山

## 読者投書欄 明日への提言

関東学連、日程編成に一考を

関東学生春のリーグ戦前半3日間は久しぶりに休日、祭日に駒沢で行われ、勤めをもつ私も観戦の機会を得たのだが、なんとも理解できなかったのは、せっかくなの好い時間に2部のカードをぶつけていたことだ。

ゴールデン・ウィークの午後1時~5時台といえどもとはなしにスポーツ観戦に誘われたり、駒沢を散策したりしたい人が多いと察するのだが、主催者はこの4時間にはリーグの看板である1部をわざわざはずし、ハンドボールのスキルに乏しい2部の低調なゲームを見せているのである。

ウィークデイは、夜に1部をもつていくのは肯けるが休日までそのようにするテはない。

ふらりと会場へ来た一般の人もこれでは2度と足を運ばないのではあるまいか。

機械的にカード編成するような姿勢は来シーズンから是非改めて欲しい。【田無市・西本明雄・会社員】

有力実業団は国体辞退を

機関誌でも再三いわれているように、このところクラブの活動が低滞しているようだ。

一つには登録料の高額も影響し

ているが、見逃せないのはクラブチームに全国大会への道がまったく閉ざされている点だ。

全日本総合はその性格からいって一流チームの激突であっても仕方はないが、せめて国民体育大会だけでもクラブに解放できぬものであろうか。

実業団のなかには一般クラブ的な同好会もあるそうで、いちがいに実業団一クラブと一線を引くそうにもないが、幸にも全日本実業団は上位グループと下位グループに分けられている。上位グループと下位グループのベストフォアまたはベストエイトには国体出場を辞退してもらえないか。女子の場合も企業チームはいかなる理由でも国体出場させない方向に規定できぬだろうか。

底辺の拡充々々といってもそう簡単によい方法を見出せるとは思えぬ。手近かなところに底辺に励みを与える「対策」はころがっているのである。【静岡・桑野裕一・27才】

理解に苦しむ学連の態度

NHK杯の学連代表決定戦の男子は今年の場合東海、関西、関東学連の代表校によって一つの座を争うわけだが、全日本学連はいかなる理由か総当り戦をさけ三校に

よるまったく不均衡なトーナメントシステムを採用した。

真の強者を選ぶにはリーグ戦がもっともふさわしいという考えが近年浸透し、全日本総合も決勝ラウンドは昨年からリーグ制を採用している。学連の今回の方針は時代に逆行するものと思う。3年前の韓国遠征代表校決定戦では日体、中京、関大によるリーグで運営しているのだ。時間的にも余裕があり乍らそうした前例さえも破ったことは理解に苦しむ。3校という数字はリーグ以外に考えられぬものである。また、このような機会に各学連間の交流も果たされるわけであり一試合でも多く「対外」経験を積みたいとする選手の意志さえも無視している。

さらに不愉快なのは、この問題に対しある学連役員は「キミのところは強いんだからどのような方法でも構わぬではないか」と答えたことだ。私と同じ疑問を東海、関西両学連の関係者が質したらナンと答えるつもりだったのだろうか【東京・佐々木健一・中大主将】

日本ハンドボール界への建

設的な意見をどしどしお寄せ下さい。字数は500字以内。用紙自由。匿名を認めますが原稿の末尾には必ず住所・氏名年令または職業をお書き下さい。



## 千代田印刷機製造株式会社

東京都千代田区猿楽町1~5~18

TEL 03~292~2011代

- 支社 横浜, 千葉, 福岡
- 工場 立川, 九州
- 出張所 大阪, 宇都宮



▽同決勝  
呉三津田 17 (7|10|15) 16 修 道

▽女子1回戦  
高 水 10 (6|4|2|1) 3 真 備  
(山口) (岡山)

呉 商 8 (4|4|1|1) 7 浜 田 商  
(広島) (島根)

津山商 4 (2|2|1) 3 宇 部 女  
(岡山) (山口)

山口中央 23 (15|8|0|2) 2 金 川  
(山口) (岡山)

松江農林 10 (5|5|1|1) 6 進 徳 女  
(島根) (広島)

広島一女 24 (12|12|1|1) 5 松 江 家 政  
(広島) (島根)

▽同準々決勝  
山陽女 13 (8|5|1|2) 4 高 水  
(広島)

津山商 8 (6|2|1|3) 7 呉 商

山口中央 12 (4|8|1|0) 1 松 江 農 林

▽同準決勝  
山陽女 10 (5|5|1|1) 2 津 山 商

山口中央 6 (2|4|1|3) 5 徳 山

▽同決勝  
山口中央 11 (6|5|1|3) 8 山 陽 女

各地の記録

教員B、丸善石油降す

▽和歌山県春季総合選手権(4月・和歌山)  
▽男子準々決勝  
和歌山教員B 38-14 粉河高  
和商ク 22-7 桐蔭OB  
桐蔭高 13-11 和歌山大  
丸善石油 14-6 御坊商工高

▽同準決勝  
和歌山教員B 10-6 和商ク  
丸善石油 20-1 桐蔭高  
▽同決勝  
和歌山教員B 21(14|13|4) 17 丸善石油  
員B 7(7|11|3) 17 下津

▽女子1回戦(3試合)  
県和歌山商高 11-4 笠田高  
御坊商工高 19-3 粉河高B  
粉河高 8-3 和商OG  
▽同準決勝  
粉河高 12-1 御坊商工高  
県和歌山商高 不戦勝 粉河OG  
▽同決勝  
粉河高 13(6|7|0|0) 0 県立和歌山商高

日本発条2連勝飾る  
▽神奈川県春季大会(5月・横浜公園)  
▽一般男子準々決勝  
日進商会 19-8 日吉ク  
日本発条 23-13 蒔田ク  
セントラル自動車 不戦勝 神奈川教員団  
三春台ク 13-8 セントラル自動車B  
▽同準決勝  
セントラル自動車 24-11 日進商会

日本発条 18-15 三春台ク  
▽同決勝  
日本発条 12(5|7|1|6) 9 セントラル自動車  
日本発条は2連勝

岡山教員、逆転勝ち  
▽岡山県一般男子優勝大会(4月天城高)  
▽準々決勝  
岡山教員 28-14 津山高専  
川崎製鉄 21-12 天城ク  
児島柏会 22-14 岡山大  
全倉敷 30-3 九州耐火  
▽同準決勝  
岡山教員 26-20 川崎製鉄  
全倉敷 19-12 児島柏会  
▽同決勝  
岡山教員 17(16|6|8) 14 全倉敷

大阪イーグルスが快勝  
▽第26回大阪府民体育祭ハンドボール競技(5月・天王寺高ほか)  
▽一般男子準々決勝  
大阪イーグルス 18-11 雪陵ク  
大山商会 27-8 桃蔭ク  
ラックス 25-13 富田林ク  
佐野工ク 13-12 待兼ク  
▽同準決勝  
大阪イーグルス 11-10 大山商会  
佐野工ク 15-10 ラックス  
▽同決勝  
大阪イーグルス 24(14|10|5|6) 11 佐野工ク

▽一般女子1回戦(2試合)  
大阪スターズ 8-1 豊陵ク  
大阪葉大 不戦勝 大淀ク  
▽同準決勝  
寝屋川ク 15-3 大阪葉大  
大谷ク 8-5 大阪スターズ  
▽同準決勝  
大谷ク 16(10|1|2) 5 寝屋川ク

高校男子は四日市工勝つ  
▽三重県春季大会(5月・四日市)  
▽一般男子準々決勝  
明野航空学校 26-11 四日市商ク  
本田技研 B 11-6 三重大  
本田技研 B 43-15 三菱油化  
本田技研 B 26-15 高田ク  
▽同準決勝  
本田技研 B 29-11 明野航空学校  
本田技研 B 38-12 鶴の森ク  
▽同決勝  
本田技研 B 23-1 津

▽高校男子準々決勝  
四日市工 23-1 津  
四日市 15-11 四日市商  
海星 27-13 高田  
津工 20-12 亀山  
▽同準決勝  
四日市工 32-0 四日市  
津工 25-11 海星  
▽同決勝  
四日市工 18(11|7|2|0) 2 津

▽同女子準々決勝  
津女 15-0 上野商  
四日市 20-1 菺野  
14-1 亀山

▽東京都高校春季大会(5月・国立高)  
▽男子準々決勝  
早大学院 11-6 神代  
中大附 20-5 深沢  
国立 9-5 両国  
小岩 13-8 秋川  
▽同準決勝  
中大附 11-6 早大学院  
国立 11-6 小岩  
▽同決勝  
中大附 17-6 国立

▽女子準々決勝  
府中 4-2 深沢  
神代 4-5 二商  
五商 8-0 三商  
桜水商 4-0 三商  
▽同準決勝  
府中 8-7 神代  
桜水商 6-2 五商  
▽同決勝  
桜水商 11-5 府中

▽鳥取県一般男子トーナメント(5月・米子市)  
▽1回戦(2試合)  
倉吉フェニックス 23-9 米子高専



米子ク 25-22 自衛隊米子  
 ▽同準決勝  
 米子ク 23-11 鳥取三洋  
 境港市役所 27-8 フェニックス  
 ▽同決勝  
 境港市役所 18(10-3)6 米子ク

男子はトヨタ車体大勝  
 ▼第13回刈谷市(愛知)総合体育  
 大会ハンドボール競技(4月・刈  
 谷市体育館)  
 ▽男子1回戦(2試合)  
 昭和ク 18-9 刈谷高  
 刈谷ク 17-10 刈谷工商

昨年5月の協会機関誌(86号)  
 で「200人のジャンボ合宿」の欄を  
 読んで内容のある充実した合宿だ  
 と感じた。  
 私はその時から次の機会には是  
 が非でも参加したいと決心したも  
 のである。部員たちには県の新人  
 大会に優勝したならば熊本遠征に  
 参加しようと約  
 束し、希望と励  
 みをもたせて日  
 頃の練習に頑張った。

本県では来年度インター・ハイ  
 昭和50年度には国民体育大会とス  
 ポーツの二大祭典を目前に控えて  
 競技力向上に努力しなければなら  
 ない時なのである。  
 その意味でも田村新積チームと  
 の合同練習や試合をできる限り経  
 験したものの出発前には部員・監

▽同準決勝  
 昭和ク 12-7 豊田工機  
 トヨタ車体 20-9 刈谷ク  
 ▽同決勝  
 トヨタ車 25(13-12)5 昭和ク  
 ▽女子準決勝(11回戦)  
 豊田工機 8-16 刈谷北高  
 (3-11)  
 (内は7MTによるスコア  
 刈谷北OG 10-4 刈谷北高B  
 ▽同決勝  
 豊田工機 5 刈谷北O  
 17...22 2...2  
 1...M 1...T  
 0...0 4 G 刈谷北O

督とも不安感が強くなるばかり。  
 とにかく熊本へ行つて一試合で  
 も多く経験し当って砕けるの気持  
 ちだった。  
 今回初参加し体得したことは、  
 一、日本最強の大洋デパートから  
 技術を学べたこと。  
 一、毎日チームカラーの異つた相

手と対戦し効果のあるゲーム(実  
 戦)を経験したこと。  
 一、1日4~5試合という強化日  
 程であるが選手達はいろいろのコン  
 ディションでゲームができてその  
 上根性を自分の身体で学びとれた  
 こと。  
 一、県内における1年間の試合数  
 よりも多くのゲームを僅か6日間

(注) 7MT決着については30頁  
 に関連記事

一般男子是那覇商OB  
 ▼第3回沖繩選抜大会(4月・豊  
 見城高)  
 ▽一般男子1回戦(2試合)  
 興南イギリス23-16 琉球大  
 琉球大OB 31-15 沖繩大  
 ▽同準決勝  
 琉球大OB 19-18 中頭  
 那覇商OB 16 興南イギリス  
 ▽同決勝  
 那覇商OB 24(14-10)18 琉球大OB

で消化し、日頃の試合不足を解消  
 できたこと。  
 一、数多くの試合経験で選手全員  
 が出場できるため控えの戦力が厚  
 くなったこと。  
 などであるが、とにかく毎日試合  
 々々でいちどグランドに出たなら  
 ば他のことを忘れてハンドボール  
 に熱中し、練習  
 試合だという気  
 にならず勝負を

意識し自分の身体を通して根性を  
 身につけたことと信じている次第  
 です。現在の部員・監督の心境は  
 この意義ある「熊本合宿」に参加  
 できてよかった、是非来年度も参  
 加したいとの一言につきる。(三  
 重県立津女子高監督)  
 八注▼「熊本高校女子大合宿」の  
 詳細は本誌前号既報

那覇商OBは初優勝  
 ▽同女子決勝  
 中頭 14(4-3)8 知念高O  
 中頭は2年ぶり2度目の優勝  
 ▽高校男子準決勝  
 知念 14-6 コザ  
 那覇 11-5 豊見城  
 ▽同決勝  
 知念 12(6-6)5 那覇  
 知念高は初優勝  
 ▽同女子準決勝  
 小 12-4 真和志  
 首里 10-8 興南  
 ▽同決勝  
 小 14(10-3)9 首里  
 小 14(4-1)6 9 首里  
 小緑高は3連勝  
 ▼第24回愛知県実業団リーグII第  
 4回林杯争奪戦(4月・名古屋市  
 体育館)  
 ▽1部  
 大同製鋼 23-12 トヨタ自工  
 日本硝子 23-20 トヨタ自工  
 新日鉄名古屋 17-13 トヨタ自工  
 大同製鋼 26-10 三友工業  
 三友工業 21-15 日本硝子  
 大同製鋼 27-11 日本硝子  
 新日鉄名古屋 22-12 日本硝子  
 三友工業 13-8 新日鉄名古屋  
 トヨタ車体 28-13 トヨタ自工  
 トヨタ車体 22-11 新日鉄名古屋  
 大同製鋼 20-4 新日鉄名古屋  
 三友工業 20-10 トヨタ自工  
 三友工業 14(分)14 トヨタ車体  
 トヨタ車体 41-11 日本硝子

大同製鋼 32-22 トヨタ車体  
 【順位】①大同製鋼5戦全勝②トヨ  
 タ車体・三友工業3勝1分1敗④  
 新日鉄名古屋2勝3敗⑤日本硝子  
 1勝4敗⑥トヨタ自工5敗  
 【2部順位】①タヨシ産業4勝1分  
 1敗(得失点差39)②ブラザー工  
 業4勝1分1敗(37)③三菱自動車  
 4勝2敗④パイロットインキ⑤豊  
 田工機⑥トヨタ学園⑦中部電力  
 ▽1・2部入れ替え戦  
 トヨタ自工 18-17 タヨシ産業  
 (1部) (2部)  
 ▼第27回岡山県高校優勝大会(4  
 月・岡山)  
 ▽男子準々決勝  
 天城 7-4 児島  
 倉敷商 12-11 矢掛  
 倉敷工 20-3 落合  
 津山商 24-2 玉野  
 ▽同準決勝  
 天城 6-4 倉敷商  
 津山商 17-8 倉敷工  
 ▽同決勝  
 天城 14(4-2)5 津山商  
 天城 10(3-3)5 津山商  
 ▽女子1回戦  
 真備 9-8 金川  
 ▽同決勝  
 津山商 5(4-0)4 真備

このところ記事満載、投稿も  
 多くなり、種々の投稿で長いもの  
 はあともわしにせざるを得ない状  
 況です、どうぞ御了承を(F)

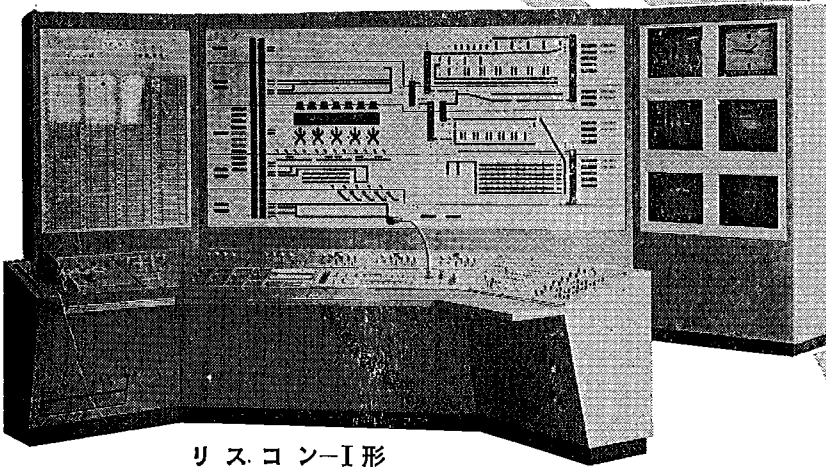
「熊本大合宿」に参加して・中根武彦

編集後記

Osaki

営業品目

普通電力	量計	電流制限器
精密電力	量計	配線用しゃ断器
誘導形自動	電圧調整器	配電盤・分電盤・制御器
静止形自動	電圧調整器	試験用変圧器
配電線事故	捜査装置	各種開閉器・しゃ断器
需要電力量	遠隔測定装置	数字式テレメーター・データロガー
電力需給用	計器用変成器	標準用計器用変成器



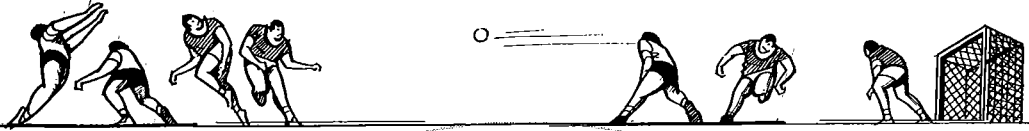
リスコン-I形



大崎電気工業株式会社

本社及び	141 東京都品川区東五反田2の2の7	電話 (03)443-7171(大代表)
五反田工場	電信略号「シナガワ」デンキ	
蒲田工場	144 東京都大田区多摩川2の8の1	電話 (03)759-6511(代表)
埼玉工場	354 埼玉県入間郡三芳町藤久保58	電話 (0492) 58-1205(代表)

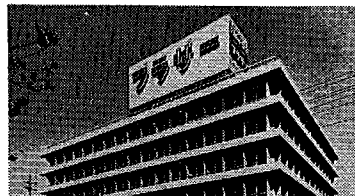
# 信頼のパス——世界をつなぐブラザー



アメリカ	ギリシャ	ジブラルタル	メキシコ	仏領西インド諸島	ナイジェリア	セネガル	中央アフリカ	シンガポール
カナダ	スウェーデン	アイスランド	コロンビア	ホヰジュラス	ケニア	グホメ	カメルーン	カンボジア
アイルランド	ハンガリー	マルタ	パナマ	蘭領ギアナ	ローデシア	ボートギニア	ソマリー共和国	アフガニスタン
西ドイツ	スペイン	ソ連	コスタリカ	仏領ギアナ	マダガスカル	カナリア諸島	タンザニア	パキスタン
ベルギー	ポルトガル	ペルー	ニカラガ	ドミニカ	リビア	象牙海岸	琉球	タイ
イギリス	イタリア	アルゼンチン	ジャマイカ	トリニダードトバコ	モーリシウス	スペイン領ギニア	台湾	ネパール
フランス	ユーゴ	チリー	ボリビア	バルバドス	エチオピア	トーゴ	香港	
ノルウェー	フィンランド	パラグアイ	エルサルバドル	南アフリカ	コンゴ共和国	ウガンダ	南ベトナム	
オランダ	スイス	ブラジル	エクアドル	エジプト	リベリア	コンゴ民主共和国	インドネシア	
オーストリア	デンマーク	ベネゼラ	グアテマラ	ガーナ	アンゴラ	仏領ソマリランド	フィリピン	



確かなプレーが、チャンスをつくるように、確かな製品で暮らしに役立ちたいと願うブラザー。  
 〈もとのもつから創る〉という、ガンコなまでの品質至上主義で、世界の国々から信頼されています。



ミシン  
 編機  
 家庭電器  
 事務機  
 楽器  
 工作機

**BROTHER**  
**ブラザー**

ブラザー工業株式会社  
 ブラザーミシン販売株式会社

日本ハンドボール協会編  
 『ハンドボール』  
 第九十八号

昭和四十年六月七日  
 第三種郵便物認可

昭和四十七年五月二十五日印刷 発行所  
 昭和四十七年六月一日発行 日本ハンドボール協会

東京都 神南一丁目  
 電話 三〇三二一  
 振替東京五八三四八番

編集兼 保坂周助  
 発行人

定価二百円  
 年間購読料  
 千八百円